



みんなで願いをこめて七夕飾り（江原保育園）

 広報

みま

2010

7

No.65

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

市長所信表明	2～3
議会だより	4～13
美馬市からのおしらせ①	14～20
地域レポート	21～25
美馬市からのお知らせ②	26～27
国際交流員	28～29
美馬市からのお知らせ③	30～35
文芸広場	36
情報コーナー	42～47
消費者協会・有料広告	48

市長所信表明

6月15日の平成22年6月美馬市議会定例会本会議で、牧田市長は市政の重要課題等について所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。

要旨は次のとおりです。

過疎対策

第4次過疎法が、本年3月末をもって失効となることから、関係団体と連携し、かねてから国等に対し、制度の延長を始め、過疎債対象事業の拡大を強く申し入れてきた結果、4月1日に、平成27年度までの時限立法として、現行の「改正過疎法」が施行されました。この「改正過疎法」は、過疎債の対象事業として、ハード事業では、「認定子ども園」や「図書館」などの整備事業が追加されるとともに、地域医療の確保や集落の維持・活性化等のソフト事業が、新たに対象として認められるなど、地域の実情を踏まえた評価のできるものとなっております。現在、事業計画の策定

に向けて作業を行っていますが、過疎債を有効かつ効果的に活用しながら、市民生活の充実をもとより、本市の特色を活かした、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。

山間地医療の充実

過疎化・高齢化が進む山間地において、医療の充実を図るため、4月22日に、NPO法人「山の薬剤師たち」により、「こやだいら薬局」が開局されました。薬剤師による地域医療支援は、画期的なものであり、木屋平診療所の運営面でも、この薬局と連携することにより、薬剤費用が大幅に削減されるなど、大きな効果が見込まれています。今後とも、こうした活動を通じて、山間地医療の充実はもとより、高齢者の健康づくりなど、地域に根ざした幅広い事業が展開できるものと考えています。

家畜伝染病「口蹄疫」の防疫対策

口蹄疫は本年4月20日に宮崎県で確認され、極めて深刻

な状況が続いています。徳島県では、現在のところ全ての畜産農家で異常は認められていませんが、口蹄疫の発生を防ぐために、県では、防疫手順を定めた対応マニュアルを策定するとともに、畜産農家に対して、消石灰の配布や消毒の徹底を指導するなど、病原体の侵入防止策を講じているところです。本市としても、関係機関と十分に連携し、情報の収集や共有化を行いますとともに、迅速かつ適確な対応が図れるよう取り組んでいきたいと考えています。

幼保一元化

昨年12月に「美馬市就学前教育・保育推進検討会議」から、美馬市の将来を見据えた、よりよい教育・保育環境の整備を図るためには、幼保の一体的な運営が行える「認定子ども園」の整備が望ましいとの答申をいただきました。答申を受け、本市としては、核家族化や少子化などに伴い、多様化する幼児教育や保育ニーズに対応するため、また、施設の老朽化や耐震化など、ハード面での課題もあることから、「認定子ども園」の整備を計画的に進めていきたいと考えています。事業の実施に

ついては、事業効果など、総合的な観点から、まず最初に江原南幼稚園と江原保育所を、一体化し、「認定子ども園」として整備したいと考えています。

高齢者対策

本市の高齢化率は30%を超えており、高齢化社会に対応する取り組みが喫緊の重要な課題となっています。こうした中で、「生涯現役」を目標に、高齢者の皆さんが健康で生き生きとした生活を送るためには、ボランティア活動や世代間交流などを通して、豊富な知識と経験を持つ高齢者の能力が地域で発揮できるような仕組みづくりが求められています。その取り組みの一環として、高齢者の皆さんが生産した農産物や加工品などを、産直市やインターネットで販売する「集出荷システム」や、多機能テレビ電話による「健康管理システム」の構築に向けた取り組みを進めるなど、高齢者の「生き甲斐づくり」や「健康づくり」を積極的に支援したいと考えています。また、休校した学校等の遊休施設等を活用しながら、地域の福祉活動やコミュニティ活動の拠点となる、「介護予防・

多世代交流施設」につきましても充実を図るなど、多様な観点から施策を進め、高齢者の皆さんが安心して暮らしていける制度づくりにチャレンジしていきたいと考えています。

災害時要援護者に対する取り組み

今後30年以内に60%の確率で発生すると言われている「南海・東南海地震」などの大規模災害から、かけがえのない生命を守るため、災害時要援護者対策は、防災行政の重要な課題です。このため、昨年度から防災部局と福祉部局が連携し、自治会などの地域が一体となって支援する仕組みを創るため、「美馬市災害時要援護者支援プラン」の策定を行っています。この中で、災害時要援護者台帳の整備を進めています。この整備に当たり、個人情報など、プライバシーの保護に配慮しつつ、民生委員の皆さんにも、ご協力を頂きながら、安心・安全なまちづくりに繋げていきたいと考えています。

消費生活対策

現在、食の安全・安心という消費者の信頼を揺るがす事件や、高齢者の資産をねらった

悪質商法が多発しており、本市においても「クーリングオフ制度」の説明を故意に行わず、高齢者に対して高額な商品を販売するなどの事案が発生しています。こうしたことから、美馬市では、4月1日から、脇町老人福祉センターから、「美馬市消費生活センター」を開設し、悪質商法や多重債務などの消費トラブルの相談を受け付けています。開設から2カ月間に、34件の相談が寄せられ、対応を行っています。同センターを核として、今後とも市民の皆さんが、安全で、安心して生活を送れるまちづくりを進めていきたいと考えています。

拝原最終処分場適正処理事業

昨年度から、事業実施に向けた調査等を実施しています。こうした中で、吉野川下流域の住民で組織する「吉野川命の水の会」から、計画についての質問や要望等の申し入れがあり、3月7日に説明会を開催し、これまでの経過や、事業に取り組む基本的な考え方について説明をし、理解を求めたところです。現計画に対して、専門的な立場から議論を深めるための、「組織づく

り」について、反対派・賛成派の皆さんと協議を進め、7月には、専門家の皆さんや反対派・賛成派の代表者で構成する「(仮称) 拝原最終処分場検討委員会」を設置し、第1回目の会議を公開で開催したいと考えています。今後は、検討委員会の中で、十分な審議をし、市民の皆さんや地域の皆さんが安全で、安心のできる計画にしてまいりたいと考えています。

地域経済の活性化

商店等の活性化を図るため、昨年度に引き続き、本市商工会が実施するプレミアム付き商品券、「まほろば商品券」の発行事業を支援しています。消費者の購買意欲の拡大等による経済効果が生まれ、地域経済の活性化が図られるものと考えています。

観光施策の推進

5月1日に開催された、「にし阿波アウトドアフェスタ」の前夜祭には、5千人の参加者があり、大きな盛り上がりを見せました。また、この間開催されました各種イベントも、盛況のうちに終了するこ

とができました。6月9日、10日には、全国から関係者を本市に迎え、「全国洋蘭生産者大会」が盛大に開催されました。引き続き行われている「夏の全国洋蘭逸品展」にも、たくさん訪れていただいております。これから、「穴吹川筏下り大会」や「うだつ黄門まつり」などが予定されており、本格的な観光シーズンを迎えます。今後も、市民の皆さんや関係団体のご支援、ご協力をいただきながら、本市の豊かな自然や観光資源を活用したイベントを更に充実させ、特色ある観光施策を推進していきたくと考えています。

中国雲南省大理市との友好都市交流事業

大理市と友好都市提携につきましましては、6月3日に、中国政府の承認があり、協定書の締結に関する大理市側の手続きは、全て完了しました。また、本市におきましても5月14日に、「美馬市日本中国友好協会」が設立され、大理市をはじめ、中国との間に、民間レベルでの交流を図っていくための組織体制が整いました。今後は、本市で執り行う「協定書の調印式」について、大理市と日程の調整を行っていきたくと考えています。7月1日から、中国人の個人観光ビザ

の発給要件が大幅に緩和され、今後、日中間の交流は、なお一層活発になることが想定されます。今後も大理市との友好親善を深めるとともに、「美馬市日本中国友好協会」や「徳島大学」と連携しながら、幅広い交流を進め、効果的な事業が展開できますよう取り組んでいきたくと考えています。

郡里廃寺跡整備事業

郡里廃寺跡は、7世紀後半の白鳳時代に創建された県内最古の寺院跡であり、昭和51年に、国指定史跡に指定をされています。ここを史跡公園として整備すべく、現在発掘調査を行っておりますが、これまで、塔の存在や東西の寺域範囲が確認されており、また、「しゃちほこ」の原型である「鴟尾(しび)」が発見されたことから、金堂の存在も明らかになっています。地域の方々や学識経験者のご意見をお伺いしつつ、国県等の関係機関との協議を進め、市民の皆さんに親しまれる史跡公園として、整備を図ってまいりたいと考えています。

市民と行政による共創・協働のまちづくり

総合計画に基づき、まちづくりの将来像である「四国のまほろば美馬市」の実現に向け、市民の皆さんと共に各種施策を進めておりますが、市制5周年という節目の年を迎え、将来に向けた共通の目標や願いを込めた「市民憲章」を制定したいと考えています。制定に当たりましては、検討委員会を設置することとし、現在、委員の公募や意見の募集を行っています。今後、市民の皆さんから、できるだけ多くの意見や提言をお寄せいただき、また、検討委員会において協議を重ねていただきながら、本市の規範となる市民憲章を創り上げていきたいと考えています。また、現在進めております政策や事業などを、市民の皆さんに分かりやすく説明し、市政への理解を深めていただくために、5月から職員が直接地域に向向いて説明を行う「出前座談会」を実施しています。「共創・協働」の基本理念の基に、市民の皆さんの「生の声」をお聞きし、意見や要望などを的確に把握することは、重要な施策であり、今後ともこうした広聴体制を更に充実させ、市政運営に当たっていきたくと考えています。

議会だより

6月議会定例会

平成22年度美馬市議会6月定例会が、6月15日から7月2日までの日程で開催されました。

市長から提出された議案は、条例案4件、予算案3件、その他1件でした。

これらの議案は所管の常任委員会に付託され審査の後、本会議で採決した結果、いずれも原案のとおり可決されました。

提案された主な議案

条例

●「美馬市火災予防条例の一部改正について」

消防庁の「予防行政のあり方に関する検討会」からの中間報告を受け、「個室型店舗の避難管理対策」などについて、改正をしました。

補正予算

●「平成22年度美馬市一般会計補正予算（第1号）」

歳入歳出予算の総額に、それぞれ、4億8千550万円を追加し、補正後の予算総額を、歳入歳出それぞれ、172億2千550万円としました。

6月定例会ではたくさん質問がありました。紙面の都合上全部を掲載できませんでしたが、ご了承ください。

代表質問（質問順）

藤田 元治 議員
（相和会）



（質問）

◎財政の安定化を図るため財政健全化推進条例を制定して

はどうか

（答 弁）市長

地方分権の流れの中で、市の自立的な収支の均衡化を促す有効な取り組みと理解しています。しかし、地方財政の体系が大きく変化をしていくと考えられる中においては、まずはしっかりとその変化を見極めて、条例の制定による効果による財政運営上の制限の問題点など、検証をしなければならぬ課題があり、そういう課題について研究を進めていきたいと考えています。

（質問）

◎口蹄疫対策として美馬市独自の自衛防疫支援や早期発見システムの開発と防疫体制の充実についての考え方は

（答 弁）市長

情報の早期入手が一番肝心であり、入手した情報や立入制限等の周知につきましては、ケーブルテレビ・音声告知放送等により、すみやかに住民に周知する等の対応をします。また、消石灰以外にも対応できる予防手段や、早期発見システムの開発等についても、国・県等に要望していきたい

と考えています。現在のところ、県内の牛・豚の飼育農家を全戸調査を行った結果、異常がないことが確認されていますが、防疫措置といたしまして、消石灰の全戸配布を行い、病原体侵入防止対策を行っています。

（質問）

◎美馬市の現状に即した公共交通システムの構築はどこまですすんでいるのか。いつごろから実施されるのか

（答 弁）市民環境部長

交通弱者の移動手段として公共交通は、なくてはならない施策と考えており、既存の路線バス事業の見直しも含め、ICTを活用したデマンド交通、スクールバスと遠距離児童通学輸送タクシーの乗り合い、コミュニティバスなど効果的な公共交通システムの構築について検討したいと考えております。

（質問）

◎子育て支援事業において、幼稚園における預かり保育の時間を延長することが出来るか

（答 弁）教育長

近年の雇用情勢や就労形態の多様化などから、預かり保育にかかる時間延長については、検討すべき課題であると認識をしています。現在、専任の臨時職員を配置し、対応していますが、管理責任の面から、正規職員のうち一人は、保育終了まで、可能な限り在園するように努めています。今後利用者の実情など実態把握に努めながら、望ましい方向を見極め、対応したいと考えています。

（質問）

◎幼稚園預かり保育の時間延長は最短でいつから実施可能か

（答 弁）教育長

どの様な手法で対応していくことが一番効果的・効率的であるのか、検討を進めていますが、年度途中でもあり、調整も必要ですので、出来るだけ早く、一部の園からでも試行的に実施できないか、作業を進めたいと考えています。

（質問）

◎幼稚園における預かり保育の保育料が近隣市と比較して高い。是正はできないか

(答 弁) 教育長

預かり保育につきましては、保護者の就労等、保護者の都合により、希望される幼児のみが利用されますことから、住民負担の公平性確保の観点と受益者負担の原則から、利用される方に応分の負担を

いただくと考えています。このため、市の総合的な子育て支援策との整合性、また、将来的な財政負担等についても考慮する中で今後、慎重に検討したいと考えています。

(質 問)

◎保育所の保育料も近隣市と比較して、高く是正はできないか

(答 弁) 保険福祉部長

保育料につきましては、旧町間で差があったものを合併時に現在の基準に調整したものであり、国の徴収基準に対し、各階層の平均値といたしまして、3歳児未満では86・7%、3歳児では68・4%、4歳児以上では61・7%の水

準です。しかしながら、近隣市と比較いたしますと、同水準もしくは高い水準となっている現状です。市の総合的な

子育て支援策との整合性、また、将来的な財政負担、更に

現在計画を進めております「認定こども園」における保育料基準についても考慮するなかで、今後、慎重に検討したいと考えています。

(質 問)

◎がんの中で唯一予防が可能になった子宮頸がんワクチンの接種費用が高額なため、公費助成が出来ないか

(答 弁) 市長

ワクチンは、任意の予防接種として、医療機関等で接種が行われていますが、十分な予防効果を得るには、初回接種から6カ月以内に3回の接種が必要で、経済的にも大きな負担となっています。今後は、県の動向を注視しながら、個人負担が軽減されるよう、公費助成の内容について検討したいと考えています。

(質 問)

◎「子どもを生み育てることに喜びを感じられる社会」の構築をどのように築いていくのか

(答 弁) 教育長

本市の教育を取り巻く状況

市民のニーズ、教育資源・文化資源、地域の特性を踏まえ、教育課題の解決と将来にわたる持続的な発展を図るため、「美馬市の未来を担う人づくり」を、中長期的・総合的な視点に立ち、実効性のある教育施策を、進めていきたいと考えています。そして、教育行政としての取り組みを着実に進めて行くことが、「子どもを産み育てることに喜びを感じられる社会」の構築に繋がればと考えています。

井川 英秋 議員 (和考会)



(質 問) ◎農業、林業、工業、商業各分野の取り組み、特に地場産業、基幹産業に対する再生及び育成について

(答 弁) 市長

本年度より厚生労働省の委託事業である「地域雇用創造推進事業」に取り組み、雇用の拡大や人材の育成を図りたい

と計画をしています。この事業は、農林商工業の後継者の育成や雇用を守ることを目的とした経営改善セミナーやビジネスマネジメントのノウハウに関するセミナー、建設事業者などに対する異業種参入セミナー、農林業に従事する方や経営する方に必要なノウハウや技術を習得してもらうためのセミナーなどを開催し、地域で求められる人材の育成や就業を促進するためのソフト事業を実施するものです。

(質 問) ◎事業所誘致に対する取り組みについて

(答 弁) 市長

美馬市の強みであります市内全域に整備されている光ファイバー等高速通信網を大きな売りとする共に昨年度、

美馬市事業所等設置奨励条例・規則の改正を行ったことによるメリットを強調して、比較的小規模な敷地でも誘致できるコールセンター等情報通信関連事業所などの誘致に重点的に取り組みたいと考えています。

(質 問)

◎地元で経営している事業所や商店が今は弱い立場になっているが保護はできているか

(答 弁) 経済部長

地元企業の現状につきましては、格差社会の拡大、個人消費の落ち込みなどから、非常に厳しい現状にあるものと認識しております。そうした状況を踏まえまして、公共事業における入札につきましては、特殊な工事以外は経済対策的な側面から、地元業者の指名・発注を心がけておりますし、消耗品・備品等の購入につきましても、特別なものを除き市内業者から購入することとしております。また、美馬市内のみで使える「プレミアム商品券」を、本年度も「まほろば商品券」と名前を変えて発行しており、短期間で大きな消費効果が得られるもの

と期待しております。今後も市商工会と連携を密に取りながら、事業主の皆さんに対し、有利な融資制度などの情報提供や、より強固な経営力を身につけていただくための様々なセミナーの開催、経営相談を行うことにより、個々の力をつけてもらい、スキルアップを図っていただきたいと考えております。

(質問)

◎下水道の加入率を上げるための検討及び対策は

(答) 市長

加入率が低い原因としては、景気が低迷している中で、ひとつには接続による多額の改修費を要することや、使用料について旧町村で料金格差があったものを、統一料金に改定したことにより、使用料が上昇したなどが考えられます。この為、接続費については、出来るだけ経費を軽減する為、接続奨励金制度を導入して参りました。また、事業についてのご理解を頂くため、「広報みま」への掲載、未接続世帯への個別のパンフレット配布、企業への訪問、喜来小学校や脇町小学校での、

下水道に対する出前講座の開催など、それぞれに取り組みでまいりましたが、残念ながら十分な成果が現れていないのが現状でございます。使用料減免につきまして、このことが加入率の向上に及ぼす効果や、財政への影響額、減免の具体的な手法など、他団体の状況などを情報収集し、検討をしてまいりたいと考えております。

川西 仁 議員 (美馬政友会)



(質問)

◎「美馬市就学前教育・保育推進検討会議」の提言を受けて、今回「認定こども園」の整備を行うとのことですがどのようなことが検討されたのか、今回なぜ江原地区での整備が決定されたのか

(答) 市長

「検討会議」に諮問した結果、現行施設の再編による、集団保育の確保や保護者ニーズへの

の対応が困難であることから、就学前の施設としての再編・整備が効果的で、子育て支援機能を備え両者の機能を生かしつつ、一体的な運営が行える「認定こども園」での整備が望ましいとのご意見をいただきました。今後、「認定こども園」の整備にあたっては、区域の設定が必要なことから、小学校との連携や入学時の子ども同士の交友関係、人口推計による集団保育の確保など地域性を考慮した区域として、「脇町4、美馬2、六吹1、木屋平1」の市内8つの再編整備区域の設定についてのご意見をいただいております。この内、脇町の清水・江原北区域と木屋平区域の2地区の幼稚園につきましては、従来の幼稚園による運営となり、江原、脇町、岩倉、美馬第1・第2、六吹の6地区については、「認定こども園」による整備が望ましいとのご意見をいただいております。また、優先的に整備を図る要件として、①既存施設の老朽化が著しい区域、②小中学校の再編対象の少ない区域、③乳幼児数の減少率が少ない区域、④保育サービ

スの向上効果が大きい区域、⑤再編整備にスムーズに移行できる区域とした以上5点について提言をいただいております。江原南幼稚園は、市内でも一番古い建物で老朽化が激しく、平成20年度には保護者から改築についての陳情も受けております。また、江原保育所も昭和51年に建築され、共に耐震基準は満たしていない老朽化した施設でございます。更に、当地区は就学前児童数が最も多く、将来の減少幅も少ない地区と考えられ、隣接する小学校との連携の確保も維持できると考えており、再編整備により保育サービスの一層の向上や効率的な運営が期待できることから、江原地区での「認定こども園」の整備を進める方針を決定いたしました。

(質問)

◎「認定こども園」の整備に当たって、サービスマンや施設の概要及びスケジュールは

(答) 保険福祉部長

整備を計画している「認定こども園」は、幼保連携型による形態により、幼稚園教諭と保育士が相互に連携し、一体的な運営を行うことで、それ

ぞれの教育・保育目標の達成にむけ、保育所の入所から幼稚園の卒園まで一貫したサービスの提供が出来る機能を有するものでございます。また、在宅で育児をされている親子に対しまして、子育て相談や親子の集いの場の提供などの子育て支援事業を地域の方々のご支援も得ながら、就学前におけるサービスを提供する施設になります。

次に施設の概要でございますが、これまでの入所状況や人口推計などから、0歳から5歳までを11クラスとし、約190人の施設規模と考えております。他には、室内遊戯室、調理室、子育て支援センター等を含めた施設で、森林認証材(SGEC)や県産材を使用し、来たる循環型社会に対応した美馬市ならではの大型木造施設による建築を計画しております。床面積は約1,700㎡と考えております。今後のスケジュールですが、今議会で測量設計予算の議決をいただければ、用地関係者及び周辺の方々を含め保護者への説明会を実施し、ご理解をいただきまして、12月議会には土地購入費、建築

工事請負費等の予算を計上させていた。あく予定でございませす。また、事業年度につきましては、平成22年度から23年度の2カ年といたしまして、平成24年度の開園を目指しております。

(質問)

◎残りの地区は今後どのような期間で進められるのか

(答弁)市長

江原地区以外の計画につきましては、総合計画及び次世代育成支援行動計画、学校再編計画等との整合性を図りながら実施する必要があります。様々な課題を解決し、財政状況も勘案しながら出来るかぎり、順次整備できるように努めて参ります。

(質問)

◎「情報ネットワーク施設」を利用した「健康・安全・安心」支援事業を実施していますがどのように市民の健康・安心につなげていくのか

(答弁)市長

「高齢者の見守りシステム」に多機能テレビ電話を接続することにより、安否の確認をした際に、相手方の映像が見

えることで、利用者の方がメーナル面でも、より安心して生活が出来るよう、システムの拡充を図るもので、設置台数は50台を予定いたしております。健康管理システムは「情報通信ネットワーク施設」に「血圧計」、「体組成計」、「尿糖値計」などの機器を接続し

データが、情報センターに設置したサーバーに蓄積され

ます。この情報を基に、医療関係者が生活指導や治療のアドバイスをすることが出来る仕組みです。現在の事業の進捗状況につきましては、事業費にかかる進捗率は、5月末日時点で約85%となっており

ますが、この事業の最も重要な目的は、設置いたしました機器からのデータを集計・分析し医療や健康づくりに大いに活用することです。6月末日までに機器の設置を完了いたしました。7月頃から3カ月間のデータ収集を開始する予定といたしております。その後、その後に収集した数値の分析、検証を行った後、総務省に事業成果の報告を行います。なお、この実証事業は、情報通信技術の利活用としては、全国初の画期的な試みであり、

実証結果によりましては、今後、他の自治体においても幅広く利用されることが期待されます。

(質問)

◎「健康・安全・安心」支援事業の実証事業後も継続的にこの事業を進めていただきたい。今後の計画や方針は

(答弁)市長

国の交付金を充てた実証事業であり、機器の設置台数にも限りがございました。この実証事業で健康管理システムが生活習慣病の予防などに、非常に有効であることが証明された場合には、総務省など、国の関係省庁に推奨されるシステムとなることが期待されます。そうなれば、全国的に測定機器の需要が増え、製造も拡大されることになり、より安価でのサービスの提供につながってまいります。今後、この健康管理システムの有効的な運用方法などについて、関係者と充分検討いたしまして、多くの方にご利用を頂くことにより、市民の皆様の「健康・安全・安心」の支援を行いたいと考えております。

(質問)

◎豊富な知識や経験を持ち、就労意欲のある高齢者の皆さんに雇用の場を創出することや地域で元気に活躍していただくための仕組みづくりについて

(答弁)市長

高齢者の皆さんに健康で生き生きとした生活を送って頂くため高齢者の皆さんが生産した農産物や加工品などを、産直市やインターネットで販売する「集出荷システム」や、多機能テレビ電話による「健康管理システム」の構築に向けた取り組みを進めるなど、高齢者の皆さんの「生き甲斐づくり」や「健康作り」を積極的に支援してまいりたいと考えています。また地域の雇用機会の創出、人材の育成、求職者の就職等を効果的に促進するための施策として、新たに厚生労働省の委託事業である「地域雇用創造推進事業」に本年度より取り組む計画です。高齢者の皆さんが、習得した技能、豊富な経験や知識を活かせるようなシステムづくりを市社会福祉協議会、市シルバー人材センター、関係機関などと連携を図りながら

進め、高齢者が、安心して生き生きと暮らせるようなシステム構築に取り組みたいと考えています。



一般質問（質問順）

郷司千亜紀 議員



（質問）
◎ICTを利用した、「健康・安全・安心」支援事業での対象者の認定・選定はどのようにするのか。また、今後の展開として遠隔医療まで考えているのか

（答 弁） 保険福祉部長

全国に先駆けて「健康・安全・安心」支援事業を行っているところでございまして、「血圧計」や体重、体脂肪、骨量をはかる「体組成計」、尿中の糖値をはかる「尿糖値計」を市内46世帯に設置してあります。選定につきましては、市担当課、地区組織代表、木屋平診療所、美馬保健所、民間医療機関などから構成したヘルスケア部会において、生活習慣病の予防段階や治療中の者、特定高齢者などの中から、地域性も考慮しながら選定を行いました。「健康・安全・安

心」支援事業は、実証実験として実施している段階で、この事業をベースにした様々な活用方法もあり、例えば、無呼吸の症状が、モニターできる睡眠計等を追加することも考えられることから、今後におきましては、更なる活用を図り、市民の皆様の健康づくりに活かしてまいりたいと考えています。また、将来におきましては、医療保険の適用など制度上の課題もありますが、徳島県が現在行っている医療ネットワークの整備が出来るなどの条件が整えば、遠隔医療の分野まで利活用の拡大が図れるとともに、地域医療の発展にも繋がり、市民の健康増進が図れるものと期待をしています。

（質問）

◎文化祭の内容、また、イベント等を行う予定はあるのか

（答 弁） 教育長

文化祭につきましては、市民の一年間の文化活動の成果を発表するとともに、広く文化活動への参加意欲を喚起し、地域文化の交流と市民文化の発展を図ることを目的として、毎年11月3日の文化の日前後

に開催しています。開催期間や内容につきましては、美馬市文化協会や美馬市自治会連絡協議会などの関係する機関及び団体の代表で組織され、文化祭の主催者である美馬市文化祭実行委員会において決定されます。美馬市文化祭実行委員会は、7月以降に開催されますので、開催期間や内容は未定でございますが、10月24日（日）に開会式と文化講演会を開催し、29日（金）～31日（日）の期間に芸能発表会と芸術作品の展示を実施する予定としています。そのほか、文化祭における新たなイベント等の開催につきましては、文化祭実行委員会において、より多くの市民の皆さまに文化祭に参加していただくよう、企画・立案をお願いすることにしております。

（質問）

◎文化祭、またはそれ以外の時期において、マラソン等のイベントを実施できないか

（答 弁） 教育長

新春の徳島駅伝で美馬市チームの入賞や4月の徳島マラソンへの市民の参加者急増など、マラソンや駅伝に対す

る市民の関心が非常に高く、スポーツ振興や地域振興を図るイベントとして、非常に有効なものとなっております。また、本年度は、駅伝の県内トップ校である美馬商業高等学校が、駅伝大会を含めた事業計画を提案し、県のオンラインワンハイスクール「元気とくしまプロジェクト」の推進校に認定を受けております。仮称「美馬駅伝」を美馬商業高等学校や市内の小・中・高校、また、市陸上競技協会などの関係団体等と連携し、小学生から大人まで、より多くの方に参加していただける大会になるよう協力していきます。そして、この駅伝の成果と課題の検討を行い、住民代表や関係団体等との協議を重ねながら、来年度以降における美馬市独自の特色あるマラソン或いは駅伝の開催に繋げてまいります。

（質問）

◎消防団員確保に向けた取り組みについて

（答 弁） 消防長

美馬市全体の消防力の強化を目的に、合併後において、団の再編を図ったところで

その結果、美馬西部消防組合が管轄の旧美馬町分を含め、団数で25分団、団員数は団員定数780人に対し755人、加入率96.8パーセントと県内においても高い加入率です。消防団員の確保につきまして、活動の内容が地域の事情に精通している、いわゆる地域密着性の観点から、地域の各分団長より団員として適任者を推薦いただき団員の確保に努めています。その結果、平成22年4月には、26人の新規団員が加入されました。今後も引き続き、地域と連携を強化し団員確保に向け取り組んでいきます。

（質問）

◎消防団への入団要件の緩和は

（答 弁） 消防長

消防団員の任命は、美馬市消防団条例により、①消防団の区域内に居住し、又は勤務する者②年齢満18歳以上の者③志操堅固で、かつ、身体強健な者と、現在は定められています。合併当初は入団時の上限年齢を45歳と定めていましたが、平成19年度に、年齢要件を撤廃いたしました。こ

のような取り組みにより、現状におきましては、消防団員の定数に対する充足率も高い水準で維持できているため、当面は現在の手法により、団員の確保に努めてまいりたいと考えています。現消防団の72.4パーセントの方が、被雇用者であり、昼間の消防力確保が難しい状況であります。そのため、本市におきましては「美馬市消防団協力事業所表示制度実施要綱」を定め、農協や建設業者を始め、災害時に協力して頂ける事業所として、29の事業所に登録をいただき、表示証を交付しております。また、女性の組織として、婦人防火クラブが13団体結成されるなど、市民の多くの方々が、何らかの形で消防組織に携わっているものと考えています。

な林野火災を始め、台風発生時等には、災害対策本部が設置される等、その際には、消防団は団長以下団員が一体となり、その対応にあたることとしていきます。また、尋ね人等の発生時にも、その搜索等にも危機管理課、消防本部と連携し、消防団はその地域の利を活かし活躍していただいています。さらに、自治会に結成されています自主防災組織への地域防災力の向上のため、訓練及び研修会について、協力体制を整え計画的に実施してまいります。今後も、引き続き災害時に、迅速かつ的確な消防力が発揮できる体制整備と、消防本部、危機管理課、消防団等の連携をさらに強化しながら、市民から信頼と期待される組織となるよう取り組んでいきます。

(質問)
◎危機管理課との連携をどのように図っていくか

(答 弁) 消防長

消防活動を迅速、的確、安全に行うためには、危機管理部門との連携については、日頃より、重要性を認識しているところですが、特に、大規模



林 茂 議員

(質問)
◎通学路の点検、道路整備をはじめ安全な歩行者空間確保など子ども達が安心して登下校できる対策について

(答 弁) 教育長

児童生徒の登下校時の安全確保につきましては、各学校でPTAの協力を得て、通学路の点検や状況把握を行い、それぞれの校区の状況を踏まえ、改善が必要な箇所につきましては、改善要望を出していただいております。教育委員会として現場を確認し、必要に応じて関係各課、関係機関と連携を図りながら改善に努めているところです。また、登下校時などに子どもたちを安全に保護する目的で、警察が事務所や自営業の方に協力をいただき「子どもSOSの家」「子ども110番の家」を設置するなど、地域の方々による子どもたちの見守り活動もおこなわれています。また、

学校ごとの個別的な取り組みとして、安全マップの制作やマグネット付きステッカーを車に貼っていただくなど保護者や地域住民に呼びかけ、日常的に防犯意識の高揚に努めています。ほかにも、青少年育成センターによる巡回パトロールをはじめ、地域のボランティアやPTA等による見守り、スクールガードリーダーによる各学校への指導など、交通安全はもとより不審者の対応も含めて、児童生徒の登下校時の安全確保に努めているところです。

考えています。防犯灯につきましては、各学校で点検を行うなかで、新しく設置の必要な箇所、また照度不足など不具合な箇所におきましては、関係部署に協力をもとめ、夕暮れ時や夜間の児童・生徒の安全確保に努めてまいりたいと考えています。

学校ごとの個別的な取り組みとして、安全マップの制作やマグネット付きステッカーを車に貼っていただくなど保護者や地域住民に呼びかけ、日常的に防犯意識の高揚に努めています。ほかにも、青少年育成センターによる巡回パトロールをはじめ、地域のボランティアやPTA等による見守り、スクールガードリーダーによる各学校への指導など、交通安全はもとより不審者の対応も含めて、児童生徒の登下校時の安全確保に努めているところです。

◎小学校6年生までの医療を無料にしているが、中学校3年生まで延長すると費用がどのくらい必要か。延長についての考えは

(答 弁) 保険福祉部長

(質問)
◎子ども目線での安全対策および「子ども110番」について

(答 弁) 教育長

「子ども110番の家」は、子どもたちを安全に保護し、警察に通報を行うなど、子どもたちが被害者となる事件や事故を未然に防いでいただくようにご協力をいただいております。通学路やスクールゾーンの標識の設置につきましては、学校が中心となって、地域の警察や道路管理者のご協力を得ながら、すすめたいと

助成拡大により対象者は、13歳から15歳まで約840人で、医療費助成金の増加見込み額は約1,900万円となり、この拡大につきましても、県からの補助対象外であることから、今後、経常的に市の一般財源で対応しなければなりません。国、県においても少子化対策は重要課題であることから、今後、市長会等を通じて国・県に対し補助対象の拡大を要望するとともに、本市の財政状況も勘案しながら慎重に検討したいと考えています。

(質問)

◎乳幼児医療費助成等の子育て支援を行い、若者が永住できる魅力あるまちづくりへの市長の決意を

(答弁)市長

美馬市の次世代を担う子どもたちが、健やかに育つ環境づくりは重要であると考えておりますので、今後、計画的かつ効率的な財政運営を図り、財源確保に努めるとともに、市長会等を通じて国・県に補助対象の拡大を要望してまいります。

(質問)

◎特別養護老人ホーム介護施設の待機者数及びその解消について

(答弁)保険福祉部長

特別養護老人ホームは、県内に60施設あり、定員は3,477人で、現在、待機している者は2,606人おります。市内でも110人が待機しており、この解消のため、認知症高齢者向け「グループホーム」を新たに2施設指定することとし、その内1施設については穴吹地区で本年5月に開設し、残る1施設につ

いては、美馬地区で10月開設に向け建設が進んでおります。また、本年度には、認知症高齢者がデイサービスやホームヘルプサービス、ショートステイ等を利用できる「小規模多機能施設介護事業所」について公募予定であり、このように施設整備を図ることにより、待機者の解消とショートステイ床数の確保に繋げたいと考えております。

(質問)

◎学校の空き教室を利活用し、介護予防施設にしては

(答弁)保険福祉部長

「学校の空き教室を利活用しデイサービスや介護予防施設」にすれば、学校施設の有効活用と高齢者の介護、介護予防が一石二鳥になると考えられます。本市においては、平成21年度より厚生労働省の「地域介護・福祉空間整備事業」におきまして、刈名小学校を改修し「刈名老人憩いの家」として世代間交流や介護予防を行うとともに、災害時の緊急避難場所としての、整備を行っております。地域の皆様方のご理解を頂きながら、学校

施設の利活用を図り、介護サービスの充実や、介護予防の推進に取り組んでいきます。

(質問)

◎介護保険が高いとよく耳にする。低所得者や高齢者の保険料をもっと下げることにはできないか

(答弁)保険福祉部長

平成21年度より平成23年度までの第4期介護保険事業計画に基づき、現在、介護保険サービス事業や保険料の徴収を行っております。介護保険料は、平成21年度から、これまで基準月額4,900円であつたものを4,400円に下げました。また、被保険者の負担軽減を図るため所得区分に応じた段階的な設定を行っております。第4期計画では、被保険者の負担区分を細分化し、より実情に沿ったものとするため8段階の保険料率といたしました。介護保険料の減免につきましては、災害等により、やむなく保険料の納付が困難となった場合、その状況により保険料の減免を受ける制度で、収入が著しく減少した場合など、その程

度に応じて保険料の減額、又は免除をしています。グループホームなどの利用者負担については、通常利用での自己負担額は介護保険適用となつていますが、食費や入居費(家賃)等は利用者の負担となっております。今後とも個々の相談に応じるなど、きめ細やかな対応をしたいと考えています。

中川 重文 議員



(質問)

◎拝原最終処分場にかかる今回の検討委員会は住民が合意できる最善の案を模索することとして、将来住民に感謝されるような旨の声明を本会議でいただきたい

(答弁)副市長

今回設置を予定している検討委員会については、もとより住民の命に係わる問題の審議であり、多数決で強行するようなことは考えておらず、公平公正な立場で、委員の皆

様にご審議をいただき、安全で安心できる内容となるよう努めてまいりたいと考えています。

(質問)

◎市議会特別委員会の委員長報告をどのように受けとめ、春日地区住民に何を具体的に問題なきようするつもりか

(答弁)副市長

市議会「拝原最終処分場特別委員会」の委員長報告については、重く受け止めている。地域住民の皆様をはじめ流域の皆様に対しましては、生活環境に支障をきたさないよう十分協議を頂き、環境保全に最善の努力をしてまいりたい。

(質問)

◎平成18年の「拝原最終処分場適正処理検討委員会」の議事録の件について2回目以降の、議事録の有無を明確にし、無い場合はなぜ無くても良いと判断されたか、その理由を明確に回答せよ

(答弁)市民環境部長

第2回目以降の議事録については、抄録で、会議の要点(問題点、協議事項、協議結果)が分かると判断し、抄録を

もって、それを議事録といたしておられます。

(質問)

◎第1回処分場説明会で、平成11、12年において、河川を挟んだ堤内地側への処分が最良策であると行政側で結論づけたと聞かされたが、どのような内容検討をした結果、最良の策となったのか

(答 弁) 市民環境部長

処理方法の検討については、平成11、12年度に美馬環境整備組合で、民間委託業者の処分場への処分や表面遮水工構築による封じ込め工法、堤内地側への処分等について、総合的に比較検討した結果、堤内地への処分が最良策であるとの結論を得たが、財源確保や用地取得等の課題が残されたため、安全性についての検討がされないまま、計画は中止されました。

(質問)

◎国交省管理地の廃棄物は、国交省において適正処理をする約束になっているのか

(答 弁) 市民環境部長

国交省管理地の廃棄物適正

処理に係る約束はしていないが、この廃棄物については、ごみ埋立の原因者である美馬環境整備組合が処理すべきものであると考えております。

(質問)

◎平成19年の住民説明会で、計画面積は3〜3.5haの予定との説明であったが、その後4.9haに広がっていると説明であったが、現在どこまで広がっているのかまた、なぜ先行して広がっていくのか、その真意を聴きたい

(答 弁) 市民環境部長

当初、新設最終処分場につきましては、推定ごみ容量が約11万haであることから、約3〜3.5haの面積があれば、処理が可能であると考えていたが、具体的に事業計画を進めるなかで、地下水の水位の変動を想定し、より安全性の高い計画とすることや、周辺民家に対する景観に配慮した計画とすること等を踏まえ、事業に取り組む必要性が判明したため、現状の事業区域面積は約4.9haとしています。

(質問)

◎現計画では、既存の廃棄物のみを移設すると聴かされたが、計画では美馬環境整備組合から発生する不燃残渣も持つてくることになっており、このことが面積拡張と関係しているのではないのか

(答 弁) 市民環境部長

当事業は、処分場再生事業として新たに有効利用ができる部分は、安全性を考慮した覆土厚で調整が行えるよう検討しているところであり、現段階では、他地域からの持ち込みは考えていない。また、このことが直接、面積拡張には関係していないと考えています。

(質問)

◎埋蔵文化財の試掘調査については、生活環境影響調査が終わる時期に合わせて半年ぐらいずらしても良かったのではないかと住民と話合いをすべきだったと思わないのか

(答 弁) 市民環境部長

埋蔵文化財の発掘調査には、試掘を含めて、少なくとも2年間が必要であり、拝原最終

処分場適正処理事業を平成26年度までに完了するためには、平成23年秋には工事着手が必要なため、昨年10月に地元説明会を開催し、試掘調査に入ったところです。

(質問)

◎埋蔵文化財の試掘調査結果の説明について

(答 弁) 市民環境部長

試掘調査の結果、春日神社西の谷ほか一部には遺跡は無かったが、その他については、弥生及び古代〜中世の遺構が確認された。また、周辺で行われた県道バイパスの発掘調査では、多くの住居跡が密集した状態で確認されたが、今回の試掘では住居跡はほとんど確認されませんでした。

(質問)

◎「認定こども園」幼保連携型を選択した背景について

(答 弁) 保険福祉部長

少子化等の影響により入園児数が減少傾向にあることから、集団保育の確保や運営の効率性に影響が懸念されています。このような状況から、「美馬市就学前教育・保育推進

検討会議」に諮問した結果、現行施設の再編では、集団保育の確保や保護者ニーズへの対応が困難であるとの意見から、就学前の施設としての再編・整備が効果的で、子育て支援機能を備え両者の機能を生かしつつ、一体的な運営を行う幼保連携型の「認定こども園」による整備をすることとした。

(質問)

◎建設規模、現施設の解体等を含めて今後どのように運営利用するのか

(答 弁) 保険福祉部長

0歳から5歳までを11クラス、定員を約190人とし、床面積約1,700㎡の施設と考えています。現在の江原南幼稚園、江原保育所の園舎につきましては、「認定こども園」完成後に、解体を行い、江原南幼稚園の跡地については、PTA、学校関係者、地域の方々とも協議を行い跡地利用を図り、江原保育所の跡地については職員駐車場として活用したいと考えています。

(質問)

◎認定こども園の課題への対応について

(答 弁) 保険福祉部長

「認定こども園制度」は、それぞれ所管の異なる2省庁の枠を超えた新たな子育て支援施策としてスタートしたものであり、現状での普及は低いものの今後は制度の浸透とともに、大きく拡充が図れるものと思われまます。本市におきましては、検討会議の答申や財源的に過疎債が充当できることになったことから、総合的に判断した結果、「認定こども園」の整備を行うこととしたところとす。

武田 喜善 議員



(質問)

◎農業政策のうち、中山間農業地域の維持へ集落営農組織の設立・推進について

(答 弁) 経済部長

中山間地域では、過疎・高齢化が進み、農業の担い手の減

少とともに、耕作放棄地が増加し、農道や水路の維持も困難な集落が増加するなど、農業生産が低下することにより、地域の活力が失われつつあります。地域を活性化していくためには、地域の基幹産業である、農業で生活できる所得が得られるような仕組みづくりが必要とす。これまで取り組んでまいりました、機械の共同利用や農作業の受委託による集落営農の取り組みだけでは、地域農業の維持策にとどまってしまうことから、さらに収益性の高い品目を導入し、農業者の方々が力をあわせて、所得の向上を目指す集落営農の育成が必要であると

考えています。

①集落営農組織の現状について

集落営農組織と言えるものはございませんが、集落営農集団として導きたいと考えて推進しています組織は、中山間直接支払に関連し、62の集落が集落協定をおこない、また、農地・水・環境保全事業にかかる団体が15集落あります。

②集落営農の必要性とその推進方策について

個々の団体等につきまして、県主催の集落営農塾等の研修会に参加していただいたり、県・市の担当者の指導の下、独自の研修会・講習会を開催し、組織の育成に努めています。

③モデル地区を設定し、推進をすべきではないか

認定農業者等中核となる人を中心し、モデル地区を数地区設定し、推進に努めたいと考えています。

④専門的担当者の配置について

美馬市では現在、専門職がないため、県の農業支援センターの専門職等と連携を図りながら推進します。

⑤「集落営農育成委員会」等の設置について

今後の美馬市における集落営農のあり方を検討する委員会設立については、検討していきたいと思ひます。

⑥自給率の向上目標について

美馬市におきましては、主産物であるブローイラー・鶏卵

等が影響し、カロリーベースでは、100%を越す数値となつています。畜産を除く野菜等で見ますと、県と同数の45%となります。国では、自給率を高めるために、米戸別補償モデル事業、中山間地域等直接支払制度等の事業を進めており、美馬市としましても、こうした事業・制度を積極的に推進します。

⑦集落営農組織の設立と特産品産直市で雇用の拡大について

集落営農組織につきましては、モデル地区を選定いたしまして、設立に向け、積極的な取り組みを行つてまいりたいと考えています。また、産直市での雇用拡大についてですが、他の地域の産直市を参考にしたり、現在の産直市等の意見も聞きながら、今後検討してまいりたいと考えています。

西村 昌義 議員



(質問)

◎オラレ美馬の利用状況と利用実績について

(答 弁) 市民環境部長

平成21年10月14日の開設以来本年3月31日までの165日間の売上状況につきましては、1日平均657万円となり、総売上額は、10億8,514万円となつております。この結果、平成21年度の本市への運営協力費としまして総売上額の2.5%、2,712万円配分されています。

(質問)

◎駐車場の整備と照明について

(答 弁) 市民環境部長

繁忙時の駐車台数の増加対策として、コーナン商事より賃借しております臨時駐車場につきましては、コーナン商事にこの用地を活用した事業計画があるとのことと、今後長期にわたつて借受けることは出来ない可能性もあり、大規模な設備投資を行えない状況です。簡易な照明などの駐車場の安全対策につきまして、引き続き鳴門市等と協議・検討を行いたいと考えています。一方で雨天時のぬかるみや水



たまりが著しく、利用者からの苦情も多いため、本市からも鳴門市及び委託業者である日本ベンダーネット株式会社に要請を行い、本年5月に簡易舗装工事が完了したところ
です。

また平成22年度と同様に協会の活動助成金450万円、そして全域に行き渡る次世代育成事業、まちづくり事業等に充てる予定です。その次世代育成事業、まちづくり事業は、

(質 問)
◎オラレ美馬での売上にかかる運営協力費の活用方法について

- 1 学校教育環境の充実
- 2 少子・高齢化対策
- 3 地域産業の活性化
- 4 観光・文化・国際交流の推進
- 5 その他まちづくりに資する事業以上5点を、平成23年度の予算に反映させていきたくと考えています。

(答 弁) 市民環境部長

運営協力費の取り扱いにつきましては、全額を美馬市オラレまちづくり基金に一旦積立てまして、それぞれの経費の必要額を取り崩して予算化をしたいと考えています。平成22年度には、オラレ設置自治会及び協力自治会への活動助成金としまして450万円を、また周辺対策費としまして、美馬農協のATM移転にかかる費用負担2百万円を支出することとしています。なお、平成23年度以降につきましては、オラレ美馬の将来の運営状況に備えた準備金として1千万円の積立を行い、周辺対策事業としましてオラレ周辺の生活環境整備に5百万円、

の配布を計画しています。このように、オラレ美馬オープン1周年記念など、計画的にファンサービスやイベント等を行うこととしています。

(質 問)
◎少年ラグビーの振興について

(答 弁) 教育次長

ラグビースクールで興味をもった中学生が、ラグビーで活躍できるよう受け皿づくりができないかとのことですが、中学生が活動できる環境を整えることは、大切であると考えています。しかし、現在のようにならざるがままに、中学校での部活維持が難しい状況にあつて、市内の中学校で新たな団体競技の部を新設することは、非常に困難な状況です。このため、脇町ラグビースクールに対し、徳島ラグビースクールのような中学生の部門を作っていたり、中学生がラグビーを続けて活動できるような環境づくりに努めてまいりたいと考えています。

(質 問)

◎県営農免道路整備事業(脇地区)についての今後の見通しについて

(答 弁) 経済部長

脇地区における県営農免道路整備事業については、農道の新設・改良により、農産物の搬入・搬出に伴う労力の削減と、農作業の省力化を行うなど、農業経営の合理化と近代化を図るため、平成6年度に計画されたものです。当初計画は、岩倉地区から上ノ原地区を経由し、田上地区に至るものでしたが、平成12年度の県営農免道路整備事業の見直しにより、上ノ原地区から田上地区までの区間が、未施工となり、平成21年度の上ノ原地区の工事竣工をもって、事業が完了しました。その後、事業仕分けにより、県営農免道路整備事業は廃止となり、継続事業についても、農山漁

(質 問)

◎脇町地区、岩倉地区における認定子ども園開設について

(答 弁) 保険福祉部長

就学前教育・保育の推進につきましては、今後の本市における重要施策であると認識しています。しかし、その推進につきましては、本市の財政状況とも大きく関係することから、「検討会議」の答申や総合計画、次世代育成支援行動計画、学校再編計画等との整合性を図りながら、計画的に推進する必要があると考えています。脇町、岩倉地区につきましても、今後は、財政状況や答申中の優先整備事項と合わせ、総合的な判断をして整備に順次努めて参りたいと考えています。

第24回

市、穴吹川筏下り大会実行委員会主催 穴吹川筏下り大会



真夏の恒例イベントとして、今年も水質四国一の清流・穴吹川を舞台に筏下り大会が開催されます。

大会では筏下りレースのほか、写真コンテストなどが行われます。選手としてレースに出場または沿岸から応援にと、皆さん、ぜひ遊びに来てください。

今年は前夜祭として和太鼓の演奏、阿波おどり大会及び穴吹川花火大会を開催します。前夜祭にもぜひご参加ください。

7月
31日
(土)

前夜祭

※雨天順延の場合は8月7日(土)に延期

- 午後6時～ 三島小学校による和太鼓の演奏
- 午後6時30分～ 阿波おどり大会
- 午後8時～ 穴吹川花火大会

場所 穴吹ふれあい広場対岸の堤防上

【問い合わせ先】 美馬市商工会 穴吹支部 ☎523393

8月
1日
(日)

穴吹川筏下り大会

※小雨決行/雨天、増水の場合は8月8日(日)に延期

- 午前10時～ 開会式/ブルーヴィラあなぶき下河川敷
- 午前10時20分～ 中学生の部スタート/天神ふれあい広場下
- 午前10時30分～ 一般の部スタート/ブルーヴィラあなぶき下河川敷
- 午前11時30分～ 一般エンジョイの部スタート/ブルーヴィラあなぶき下河川敷
- 午後2時40分～ 閉会式/ふれあい広場前河川敷

穴吹ふれあい広場前河川敷イベント

- 午前10時30分～ バザー
- 午前11時30分～ よさこい踊り
- 午後12時～ ライブステージイベント
- 午後2時 よさこい踊り
- 午後1時30分～午後2時30分 鮎のつかみ取り



『穴吹川筏下り大会写真コンテスト』応募要領

- 規 格 等 ワイド四つ切りで応募は1人3点まで
- 応募締切日 8月16日(月)(延期の場合は8月23日(月))
- 表 彰 最優秀賞1点、優秀賞2点、入選2点。副賞が贈られます。
- 応募方法 作品に申込用紙を添付して、実行委員会に提出してください(郵送も可能)。
- そ の 他 入選者には9月初旬に個人通知します。
応募作品は、実行委員会に帰属し、返却はしないのでご了承ください。入選作品は市庁舎等で展示します。

【問い合わせ先】 穴吹川筏下り大会実行委員会 ☎ ⑤2 2644 FAX ⑤2 1704
〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地

体験型観光・体験型教育旅行の事業参加者を募集します

市では、美馬市ならではの恵まれた自然・景観・文化などの地域資源を活かし、市内の農林家や自治会・NPO等地域活動団体と連携をはかりながら、都市圏からの体験型観光・体験型教育旅行(修学旅行)の受入を推進していきます。つきましては、受け入れ態勢をにし阿波観光圏の市町と共にはかっていくため、市内の参画していただける地域・団体を募集します。

- 農業や林業など美馬市ならではの生活を営み、普段の生活の中で小中学生等の民泊を受け入れる意思がある家庭・グループ・地域など。(兼業・専業は 問いません)
- 自然や文化をフィールドに活動している家庭・グループなど

【問い合わせ先】 商工観光課 ☎ ⑤2 2644

～美馬市花火大会・うだつのまちの阿波おどり大会～

花火大会は、約800発以上の色とりどりの花火を打ち上げ、美馬市の夏の夜空を彩ります。また、徳島の夏の風物詩である阿波おどり大会が開催されます。市内外から参加する阿波踊り連による熱狂的な踊りをご堪能ください。

皆さんお誘いあわせの上、ぜひお越しください。

○美馬市花火大会

- と き 8月11日(水)20時打ち上げ開始
- と ころ 吉野川河川敷(協町稲田橋周辺)
- ※雨天の場合は順延



○うだつのまちの阿波おどり大会

- と き 8月13日(金)19時～22時
- と ころ 吉野川河川敷特設会場(道の駅藍ランドうだつ南側)
- ※小雨決行



【問い合わせ先】 美馬市花火大会実行委員会(市商工会 ☎ ⑤3 7393)

～まほろばサポーター寄附金平成21年度分の充当報告～

本年4月までに21件、180万5,000円の寄附が寄せられ、寄附者からの指定に基づき、平成22年度実施事業の財源として活用させていただくことにしました。その内容は下記のとおりです。

ご賛同いただきました方々、またご紹介、お世話をいただきました皆さまには感謝申し上げます。

○ご寄附の活用方法（使いみち）

寄附金の活用メニュー	件数・金額	財源として活用する事業
みまっこ育成 サポーター	3件 23万円	▽みまっこ健全育成事業 他の模範となる活躍をした児童や生徒、団体の表彰や、市内の学校や教育活動団体の活動を支援し、それぞれの分野でのさらなる向上と健全育成の推進を図る事業
歴史の風景 サポーター	3件 21万円	▽文化財保護事業 市内文化財の保護・管理・活用を図るとともに、保護すべき文化財の調査や指定・選定・登録を行うことで、各種文化財の後世までの保存と活用、市民の文化的生活の向上につなげる事業
清流と水源の里 サポーター	2件 25万円	▽林道維持補修事業 森林の持つ国土保全、水源涵養、地球温暖化防止など多様な公益的機能の維持増進、効率的な施業などによる林業経営の支援のため、林道の維持管理、補修、改良等で機能充実を図る事業
市長におまかせ サポーター	13件 111万5,000円	▽自治会振興事業 地域の特性を活かしながら創意工夫を凝らして、自主的・計画的に実施する地域活動に対し補助を行い、自治会活動の推進や地域の振興に寄与する事業

○ご寄附をいただいた方 ※公表を承認されている方のみ（寄附年月日順）

船戸豊彦様（高知県） 西村博年様（埼玉県） 金原孝司様（兵庫県） 杉山保夫様（千葉県）
 大塩紀生様（埼玉県） 藤田充啓様（香川県） 吉岡宏典様（東京都） 原田武生様（神奈川県）
 橋本繁夫様（奈良県） 大宅幸子様（大阪府） 西岡憲男様（京都府） 川人祥司様（東京都）
 向井 勇様（大阪府） 佐藤 勝様（東京都）

ふるさとを想う心に感謝します

～美馬市民の応援をバックに徳島ヴォルティスが勝利！～

6月5日、市では「美馬市民デー」と題し、サッカーJ2徳島ヴォルティスの試合に美馬市民を無料招待しました。当日は美馬市民約400人が観戦に訪れ、ピッチを駆け回る選手達に声援を送りました。また、エスコートキッズやフェアプレーフラッグ入場も美馬市民が務め、試合を盛り上げました。

試合は、後半徳島ヴォルティスが相手の堅い守りを一気に崩し、3-1で水戸ホーリーホックに勝利。観戦に訪れていた美馬市民からも「徳島ヴォルティスの得点シーンをたくさん見れて良かった。来年の美馬市民デーもまた勝ってほしい。」と話していました。

ハーフタイムには三島小学校児童の皆さんによる和太鼓演奏の披露がありました。また試合前にはSC美馬インパルス対徳島ヴォルティスサッカースクールとの試合、また会場外では物産展や「穴吹川筏下り大会」に出場した筏の展示などを行い、来場者へ美馬市をPRすることができました。



サッカーJ2 徳島ヴォルティス 2010のホームゲームご案内

日	程	会 場	対 戦 相 手
7月19日(月・祝)	18時30分 キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	サガシ鳥栖
8月1日(日)	18時30分 キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	柏レイソル
8月8日(日)	18時30分 キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	ヴァンフォーレ甲府
8月22日(日)	18時30分 キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	ギラヴァンツ北九州

- ◆入場料
- | | | | |
|--------|----|------------|------------|
| 小・中・高生 | A席 | 前売券 800円 | 当日券 1,000円 |
| | B席 | 前売券、当日券とも | 500円 |
| 大人 | A席 | 前売券 2,000円 | 当日券 2,500円 |
| | B席 | 前売券 1,500円 | 当日券 2,000円 |

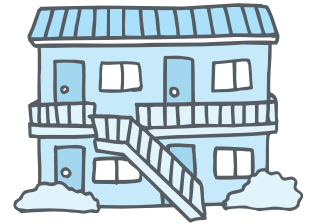
◆問い合わせ先 (株)徳島ヴォルティス ☎088(672)7339 <http://www.vortis.jp/>

市営住宅入居申込みのお知らせ

今年度、第2回の市営住宅入居の申込みを受付ます。今回入居を募集する住宅は次のとおりです。

●申込受付期間

7月15日(木)～7月23日(金) 午前8時30分から午後5時
※土日・祝日を除く



●申込資格

- 1 市内に住所または勤務場所があり、住宅に困っている人
- 2 同居親族または同居しようとする親族のいる人(事実上婚姻関係にある人や、入居許可日から3か月以内に結婚する人を含みます。なお、婚約で入居する場合は、後日住民票を提出していただきます。)
- 3 所得が所定の基準に該当する人
- 4 市税を滞納していない人
- 5 申込者及び同居する親族が暴力団員でないこと

●申込方法

入居を希望される人は、申込用紙に必要事項を記入し、住宅管理課(穴吹庁舎)または木屋平総合支所経済建設課に提出してください。申込用紙は、次の課に備えています。

- 穴吹庁舎：住宅管理課
- 協町庁舎：総合窓口課
- 美馬庁舎：総合窓口課
- 木屋平総合支所：経済建設課

●選考方法

入居資格等を調査し、複数の申込者があった住宅については、公開抽選により決定します。

◎再受付・再抽選等について

入居希望のなかった住宅(一般・優先)については、今回の申込みを行った方で、公開抽選の結果はずれた方に限り、再受付をします。

◎再受付・再抽選の日時

当日の抽選終了後に順次行います(優先公募住宅と一般公募住宅との区別あり)。

◎再々受付・再々抽選の日時

再抽選終了後に順次行います(優先公募住宅と一般公募住宅との区別なし)。

●公営住宅(一般公募住宅)

団地名	所在地	建設年度	構造	住宅番号	階数	間取り	風呂	駐車場	トイレ
北庄団地4棟	協町大字北庄444番地1	昭和53	中層耐火5階建	505	5階	3DK	無	有	水洗
島口団地	協町大字協町1095番地	昭和49	簡易耐火2階建	122-4	2階	3DK	無	無	汲取り
西上野団地	協町大字猪尻字西上野5番地2	昭和43	簡易耐火平屋建	51-2	1階	2DK	無	無	汲取り
明連団地(第1棟)	穴吹町三島字舞中島680番地2	昭和52	中層耐火4階建	4-5	4階	3DK	無	有	水洗
成戸団地(第11棟)	穴吹町穴吹字西成戸158番地1	昭和51	簡易耐火2階建	11-1	2階	3DK	無	無	汲取り
成戸団地(第12棟)	穴吹町穴吹字西成戸142番地10	昭和51	〃	12-1	2階	3DK	無	無	汲取り
成戸団地(第13棟)	穴吹町穴吹字西成戸142番地9	昭和51	〃	13-1	2階	3DK	無	無	汲取り
初草災害団地	穴吹町口山字初草28番地1	昭和51	簡易耐火2階建	4-4	2階	3DK	無	無	汲取り
蛭子第5団地	美馬町字蛭子51番地・52番地	昭和53	簡易耐火平屋建	6	1階	3DK	有	有	水洗
ナ口ヲ第1団地	美馬市美馬町字ナ口ヲ30番地	昭和47	中層耐火3階建	302	3階	3DK	有	有	水洗
荒川南団地	美馬町ナ口ヲ11番地1	昭和45	〃	6	1階	2DK	無	無	汲取り

※西上野団地・荒川南団地は、高齢者等の単身入居可

●公営住宅（優先公募住宅）

団地名	所在地	建設年度	構造	住宅番号	階数	間取り	風呂	駐車場	トイレ
中島団地（第1棟）	穴吹町三島字舞中島 670 番地 1	昭和 56	中層耐火 4 階建	2-2	2 階	3DK	無	有	水洗
中島団地（第2棟）	穴吹町三島字舞中島 670 番地 1	昭和 55	〃	1-1	1 階	3DK	無	有	水洗
中島団地（第2棟）	穴吹町三島字舞中島 670 番地 1	昭和 55	〃	3-5	3 階	3DK	無	有	水洗
中島団地（第5棟）	穴吹町三島字舞中島 673 番地 2	平成 2	〃	2-4	2 階	3DK	無	有	水洗
明連団地（第1棟）	穴吹町三島字舞中島 680 番地 2	昭和 52	〃	1-4	1 階	3DK	無	有	水洗
明連団地（第2棟）	穴吹町三島字舞中島 679 番地 9	昭和 52	〃	1-5	1 階	3DK	無	無	水洗
知野団地	穴吹町口山字宮内 308 番地 1	昭和 52	簡易耐火 2 階建	2-3	2 階	3DK	無	有	水洗
境目第2団地	美馬町字境目 104 番地	昭和 51	簡易耐火平屋建	8	1 階	3DK	有	有	水洗
川井上団地	木屋平字川井 313 番地 2	昭和 62	木造 2 階建	62-2	2 階	3DK	有	無	水洗
太合団地	木屋平字太合 12 番地	昭和 62	〃	62-1	2 階	3DK	無	有	汲取り

優先公募住宅とは、

- (1) 20 歳未満の子を扶養している配偶者のない者
- (2) 60 歳以上の高齢者
- (3) 18 歳未満の子を 3 人以上扶養している者
- (4) 障害者基本法第 2 条に規定する障害者で、その障害の程度が省令第 24 条に定める程度である者に対し、優遇措置を設けている住宅です。申込み時に証明できるものをご持参ください。

●特公賃団地

団地名	所在地	建設年度	構造	住宅番号	階数	間取り	風呂	駐車場	トイレ
川井銀杏団地	木屋平字川井 187 番地 2	平成 6	木造平屋建	7-1	1 階	3DK	有	有	水洗

【問い合わせ先】住宅管理課 ☎ 52 5612 木屋平総合支所経済建設課 ☎ 68 2113

音声告知端末機等の設置変更があったときは 手続きをお忘れなく

美馬市に住所のある世帯に、美馬市告知放送端末機および関係機器（ONU）の貸与を行っていますが、貸与の申請者が死亡、転居等による申請内容に変更があった場合は変更届を提出していただくことになっています。また、死亡、転居、転出等により設置住所の世帯が変更になったときには機器等を返却していただくことになっています。



美馬市でも確認作業は行っていますが、市民の方の手続きをお忘れなくお願いします。



告知端末機器は、美馬市の大切な財産です。市民の方のご協力をお願いします。

【問い合わせ先】市政情報課 ☎ 52 8007

☆おいしくエコしよう☆

梅雨も明け、太陽がじりじりと地面を照らす夏がやってきました。暑さをしのぐための方法として今“打ち水”が見直されています。家の壁や地面に水を撒き、蒸発する際に地表面の熱を奪い周囲の気温を下げる効果があります。日が高くない朝・夕に雨水や風呂の残り湯などを庭に撒いて、クーラーの使用を抑え、CO₂を削減しましょう。

今回は旬の野菜を使ったピザとエビ殻のコロッケを紹介します。エビの殻は免疫力を強化するキチン質や骨を強くするカルシウムが多く含まれ、体に良いと言われています。殻を食べて元気な体を作っていきましょう！

～夏野菜のピザ～

材 料	分量（2枚分）
野菜の皮・茎 （人参・ブロッコリー）	1本分
ピーマンのへた	5個分
しいたけ（美馬市産）	3個
トマト	1個
ウインナー	3本
ピザ用チーズ	適量
☆強力粉	150g
☆薄力粉	150g
☆ドライイースト	6g
☆塩	3g
☆砂糖	15g
☆ぬるま湯	180cc
ケチャップ	適量

【作り方】

- ①ボウルに☆の材料を全て入れ15分程度こねる。
- ②耐熱容器にクッキングシートをしき、生地をのせ、レンジで30秒温め発酵させる。
- ③生地を軽くパンチするようにガス抜きをしてから中央から外側に広げるようにしてのばす。
- ④トッピングの野菜等を切る。
- ⑤生地にケチャップを塗り、④とチーズをのせ、220度に余熱したオーブンで15分程度焼いて完成。



～エビ殻コロッケ～

材 料	分量（5個分）
ジャガイモ	3個程度
野菜の皮・芯 （人参・キャベツ）	1本（枚）
しいたけの軸（美馬市産）	2個分
★マヨネーズ	適量
★みまから	少量
★塩コショウ	適量
牛乳	少量
エビ殻	5匹分
パン粉	適量
小麦粉	適量
卵（美馬市産）	1個

【作り方】

- ①ジャガイモを皮ごと茹でる。
- ②その他の皮と軸を細かく切って炒める。
- ③ジャガイモを取り出し、フードプロセッサーに入れ牛乳を加えて潰す。
- ④ボウルに②と③を入れる。少し冷めたら★の調味料を混ぜ合わせる。
- ⑤エビ殻をフライパンで炒って、すり鉢等でこまかく潰しパン粉と合わす。
- ⑥小麦粉、卵、パン粉を付け180度の油できつね色になるまで揚げれば完成。



※エコレシピ募集中：環境衛生課まで FAX 等でご連絡下さい。

MAIL : kankyuu@city.mima.lg.jp

FAX 63 9919

～ 交通安全の願いをこめて七夕飾りを美馬署に届ける ～ 江原保育園



6月25日(金)に、江原保育園(63人)を代表して4歳児(10人)が、短冊に、「こうつうあんぜん」「いつもありがとう」、などと願いを書いた七夕飾りを、日頃の感謝と交通安全の願いをこめ、美馬警察署を訪れてプレゼントしました。

美馬警察署に訪れた園児は、「いつも守ってくれてありがとうございます。交通ルールに気をつけて、交通事故に合わないよう気をつけます」と大きな声であいさ

つをしました。署長は、「家に帰ってからも、家族の方と話をしてお話をして交通事故には気をつけてね。」と答えていました。パトカーや白バイの見学もあり、一人ひとり乗せてもらう貴重な体験ができ、白バイにまたがるとすっかり気分は白バイ隊員になり、今にも出動して美馬市の安全を守る正義の味方になっていました。

～ 出前座談会を開催 ～

5月25日(火)に穴吹スポーツセンターで、出前座談会を藪ノ下自治会が、自治会による地域まちづくりのために「市における共創協働」のテーマで行いました。ふるさと振興課から、市民との自治会共創・協働まちづくり事業の概要や今までの事例などの説明を受け、参加した皆さんから活発な意見が出されました。

出前座談会を実施したい団体やグループを募集しています。美馬市内に在住、在職、在学する10人以上の団体やグループであれば申し込みが出来ます。

詳しくは秘書広聴課 ☎ 8006 まで



～ 平成22年度 婦人会総会 ～



平成22年6月14日に会員約300人が参加し、美馬市連合婦人会の総会が開かれました。徳島文理大学 鶯春夫教授から「元気で長生き」と題し講演を受けた後、平成21年度の事業報告などが審議されました。昨年度の活動テーマ“一日一回エコに取り組もう”は、環境問題への取り組みとして、今後も永遠に続けていくこととなります。今年度は、婦人会が20歳以上の全ての女性に入会してもらえるような、魅力ある活動をし、“世代を超えて”楽しんでもらえる婦人会にしていくことを確認しました。

～ 軽快なリズムで観客を魅了 戸白人神社 “夢色の風” ジャズコンサート ～



▲体いっぱいに表示した穴吹小学校の児童



▲ジャズバンドと少し緊張の脇町高校吹奏楽部

5月30日、穴吹の戸白人神社において、地域の活性化と、次世代に希望の持てる地域を目指し、みんなが持っているそれぞれの夢を現実にしようと、「夢色の風」ジャズコンサートが開かれました。

コンサートには、徳島を拠点に活躍する社会人ジャズバンド「ザ・サニーサイドジャズオーケストラ」を招き、穴吹小学校の代表児童による合唱や脇町高校吹奏楽部、つるぎ町立貞光小学校金管バンドなどが、楽しみながら、力いっぱいの演奏をしました。軽快で心地よいジャズのリズムに、約700人の観客は酔いしれていました。

～ 江原南小学校と穴吹小学校 田植え体験 ～



▲泥だらけになりながら（江原南小学校）



▲うまく植えられている（穴吹小学校）

教科書では学ぶことができない米作りを実際に体験しようと、社会科の総合学習の一環として「農業体験」を行いました。6月7日に江原南小学校5・6年生102人が、約540㎡ある田んぼに引かれたロープに横一列に並び、手作業で田植えを行いました。

また、6月8日には穴吹小学校5年生29人が約60㎡の田んぼに、農家のおじさんの指導を受けて手で植えていきました。

田植えが初めてという児童がほとんどで、最初は「動きにくい」「ヌルヌルして嫌だ」などはしゃぎ声が田んぼに響き渡りながら、ドロドロに服を汚す児童もいましたが、みなさんそれなりに楽しんでいたようです。「早く大きくなってほしい」と早くも秋の収穫を楽しみにしていました。



▲生活研究会の皆さん

美馬市生活研究会が、加工品の氾濫、食品の産地偽装や異物混入等の食の問題がとりざたされる中、日本のなつかしい味、伝統食を食することが難しくなっていることを懸念し、市内の各小学校や中学校、高校において、郷土食料理の体験といった「食育出前講座」を行いました。未来をになう子どもたちに、地域でとれた安心・安全な食材を使うことで、地産地消の普及はもとより、それを食することで、地元の食文化である伝統食の継承に努めた功績が認められ徳島県知事表彰を受けました。

～ 美馬市生活研究会 徳島県知事表彰 ～



▲食育出前講座のようす



～ 狂言はおもしろい 郡里小学校 ～

6月17日、狂言「柿山伏（かきやまぶし）」が郡里小学校の児童108人の前で演じられました。NPO法人徳島能楽振興会が伝統芸能に触れてもらおうと、和泉流狂言師の小笠原匡さんと泉慎也さんを招き、実現したものです。

はじめに小笠原さんから、「狂言は、650年前（室町時代）から始まった演劇で、真っ白の用紙に絵を描くのと同じような、想像の世界であり、その人の感じ方によって見方がかわるおもしろいもの」などの説明があり、そのあと「柿山伏」を鑑賞しました。

はじめて狂言をみる子どもたちも多く、独特の動きやセリフ回しを物珍しそうに見ていましたが、山伏が柿を盗むところを柿の持ち主に見つかり、猿やトビのまねをしてごまかそうとする場面では、2人のコミカルな演技や掛け合いに大きな笑いが起こっていました。子どもたちは「とてもおもしろかった」「狂言は難しいと思っていたけど、とても分かりやすかった」などの感想がでていました。



～ 子どもたちの演技に大きな拍手 ～ 美馬地区小学校体操発表会

第6回美馬地区小学校体操発表会が、6月1日脇町小学校体育館で、美馬市とつるぎ町から19校410人が参加して行われました。

子どもたちは、リボンやループ、ボールなどを使った体操や、マット運動、跳び箱、鉄棒の演技に、休み時間や放課後に積み重ねてきた練習の成果を力いっぱい表現していました。会場からは、力が入った演技を行った一人ひとりに、大きな拍手が送られていました。



～ グラススキーを体験しませんか？ ～



(社)日本グラススキー協会が全国4会場で開催している「ステップアップ講習会」のひとつで、全国大会および世界大会でも活躍している、美馬市出身の新谷起世選手が、初心者の方にも楽しく、やさしく指導してくれます。

なお、講習料・レンタル費用などの参加費1,000円が必要です。

場 所 中尾山高原 グラススキー場

日 時 7月24日(土) 7月25日(日)

※受付は午前9時からです。

開 始 午前の部 午前10時～11時30分 午後の部 午後1時～2時30分

申し込み・問い合わせ先 中尾山高原平成荘(中尾山高原グラススキー場) ☎68 3422 FAX68 3511

※7月21日までに申し込みください。

子どもから大人の方まで、多くの方の参加をお待ちしています。

～ ちびっこ力士に大きな歓声 ～ ちびっ子相撲大会

第28回ちびっこ相撲大会第26回わんぱく相撲全国大会・徳島県予選(美馬JC主催)が、6月6日うだつアリーナで、県内各地から集まった小学1年生から6年生までのちびっこ力士80人が参加して行われました。

各学年の予選リーグ、決勝トーナメントでは、自分より体の大きい相手を負かす取組、なかなか決着のつかない粘り強い取組、豪快な投げ技を披露する児童も登場し土俵内外から大きな歓声が上がっていました。同大会で優勝した小学校4年生から6年生は、東京両国国技館で開催される全国大会に参加します。

全国大会でのさらなる活躍が期待されます。



～ 美馬市少年柔道教室大活躍 ～

福山ばら祭少年柔道大会が5月16日に広島県福山市体育館で行われ、美馬市少年柔道教室が参加しました。小学校の部、中学校の部、社会人の部の3部門に分かれて延べ800人が参加したこの大会で、美馬市柔道クラブが女子の部団体戦で3位になりました。個人戦でも好成績を収めました。



▲大活躍した美馬市少年柔道教室



▲団体戦で3位に輝いた2人

個人戦の成績

- 1年生の部 3位 六車莉久選手
- 3年生の部 優勝 藤本 港選手
- 5年生の部 準優勝 住友成弥選手
- 中学生女子1年の部 優勝 藤本真帆選手

～ 砲丸投げで中学生2人が大活躍 ～

第21回徳島県中学校陸上競技大会が6月20日にポカリスエットスタジアムで行われ、砲丸投げで美馬中学校3年生の武田歴次君（昭和）が14メートル45の大会新記録で優勝、木屋平中学校3年生の小松義明君（寺内）が準優勝し2人とも8月20日から鳥取県で行われる第37回全日本中学校陸上競技選手権大会への出場参加標準記録13メートルを突破しました。武田君



▲優勝した武田君



▲準優勝した小松君

は「目標ラインを超えたのでホッとした。今まで以上に練習をし、全国でもいい結果を残したい。」小松君は「14メートルが目標だったので悔しい。全国では14メートルを超える記録を出したい。」と2人とも静かなる闘志が感じられました。きっといい成績を収めてくれることでしょう。

～ 第22回徳島県少年野球連盟 美馬大会開幕 ～

6月13日から昨年度優勝の岩倉ポパイズをはじめ、県内48チームが参加して6月いっぱいまで穴吹クラブグラウンド他7会場で熱戦が繰り広げられています。

最高の笑顔で最高のプレイを！！

胸部レントゲン車巡回検診を行います

- 【対象者および個人負担金】 ●対象者 40歳以上の人（平成23年3月31日現在）
●検診料 肺がん検診（胸部レントゲン） 300円
肺がん検診（胸部レントゲン+喀痰細胞診）900円

※平成22年度より胸部レントゲン検診は、全て肺がん検診（結核検診含む）になります
（65歳以上の人も肺がん検診ですので検診料の300円が必要です。）

月 日	日時（午前）	自治会	巡回場所	日時（午後）	自治会	巡回場所
10月19日 （火） 脇町	9:00～9:15	柴 床	天理教会前	13:00～13:10	天 王 下	藤田食料品店横
	9:25～9:40	庄	八木秀義氏宅前	13:20～13:30	島 口	市橋内科西側駐車場
	9:50～10:05	北 庄	西野商店前	13:40～13:50	新 町	かねと飼料（株）前
	10:15～10:25	北 庄	北庄団地集会所前	14:00～14:10	助 松	中妻巖氏宅前
	10:35～10:45	段	奥村氏宅前	14:20～14:30	別 所 浜 西	井上誠一氏宅前
	11:05～11:15	西 大 谷 奥	仙田ツル子氏宅前	14:40～14:50	野 村 西	吉川秀子氏宅前
11:35～11:45	猪尻仲ノ町	中央電気前駐車場	15:00～15:10	川 原 町	川原町集会所	
10月20日 （水） 脇町	9:00～9:15	拝 中	拝中集会所	13:00～13:10	夏 子	夏子集会所横
	9:25～9:40	拝 西	J A美馬本所前	13:20～13:30	宮 井	丸山公郎氏宅
	9:50～10:00	拝 北	芳越集会所	13:50～14:00	金 川	江原東小学校
	10:10～10:20	拝 北 南	江原南小学校	14:20～14:30	番 所	佐々木事務所前
	10:30～10:40	春 日	ファミリーマート拝原店	14:40～14:50	上 曾 江	長江ストア横
	10:50～11:00	棚 田	小笠仁氏宅前	15:00～15:10	下 曾 江 北	松尾酒店倉庫前
11:20～11:30	清 水	バス停留所				
10月21日 （木） 美馬町	9:50～10:00	西 村	島田商店前	13:00～13:10	天 神	美馬庁舎前
	10:10～10:20	中 上	中上集会所	13:20～13:30	妙 見	妙見神社
	10:30～10:40	中 西	中西集会所	13:40～13:50	駅 西	木具仁志氏宅東
	10:50～11:00	谷 口	久米川商店前	14:00～14:10	宗 重	玉振神社
	11:10～11:20	露 口	露口集会所	14:20～14:30	坊 僧	佐藤幸雄氏宅西
11:30～11:40	東 原	重清東小学校	14:40～14:50	蕨 草	國岡耕治氏宅裏	
10月22日 （金） 美馬町 脇町	9:30～9:40	野 田 ノ 井	野田ノ井集会所	13:30～13:40	小 星	三社神社前
	9:50～10:00	藤 宇	西岡盛旺氏宅前	13:50～14:00	井 口	井口集会所
	10:10～10:20	上 久 保	上久保集会所	14:10～14:20	岩 倉	西村商店倉庫前
	10:30～10:40	清 田 上	岡本利継氏宅西	14:30～14:40	馬 木	馬木集会所前
	10:50～11:00	平 帽子 西	森中三郎氏宅前	14:50～15:00	南 町	道の駅
	11:10～11:20	平 帽子 東	平帽子小学校	15:10～15:20	西 ノ 丁	北川事務所前
	11:30～11:40	文 寄	西岡重政氏宅			
11:50～12:00	切 久 保	美馬農協北部出張所				

【問い合わせ先】健康課 ☎ 8160

糖尿病フォーラム 2010

毎日の心がけが予防の一步！
あなたの知識が町全体の健康を守ります！

日時：平成22年8月29日（日）13:30～16:00

会場：うだつアリーナ

◇ミニメタボ体験コーナー&糖尿病対策取り組み報告 13:30～16:00

「あなたもメタボリックシンドローム予備群かも？」

体重・腹囲・体脂肪・骨密度・口腔チェック・
健康年齢・血管年齢・各種相談コーナーなど

◇講演 14:55～16:00

（仮）「どうして糖尿病にかかるの？ なぜ徳島県民は多いの？？」

講師：川島病院 名誉院長 島 健二 先生

参加費は無料ですが、平成22年8月20日（金）までに申込みが必要です。

申込先：美馬・つるぎ糖尿病対策をすすめる会事務局（美馬保健所健康増進担当） ☎ 1016 ☎ 9446



体験コーナーに参加して
プレゼントGET!

各種健診（検診）のお知らせ

今年度は各種がん検診と特定健診を同時に実施します。

【各種がん検診等の対象者および個人負担金】※対象年齢は平成23年3月31日現在を基準としています。

（胃がん・肺がん・大腸がん）

- 対象者 40歳以上の人
- 検診料 胃がん（900円）、大腸がん（400円）、肺がん（300円）
肺がん＋喀痰細胞診（900円）
胸部レントゲン検診は全て肺がん検診（結核検診含む）です。

（肝炎ウイルス検診）

- 対象者 40歳になる人および肝炎検査未実施の人
- 検診料 B型（100円） C型（600円）

（骨そしょう症検診）

- 対象者 40、45、50、55、60、65、70歳の女性
- 検診料 1,400円

生活習慣病の早期発見と
予防のために毎年一回は
検診を受けましょう

※ただし、生活保護世帯の人は検診後、申請手続きにより、後日負担金を払い戻します。

【検診日程および実施場所】

日 程	受付時間	場 所
8月 2日（月）	8時30分～10時	美馬市保健センター（穴吹町）
8月 19日（木）	8時30分～10時	谷口公民館（木屋平）
8月 20日（金）	8時30分～10時	木屋平老人福祉センター（木屋平）
8月 24日（火）	8時～9時	三ツ木集会所（木屋平）
8月 24日（火）	10時～11時	古宮生活改善センター（穴吹町）
8月 26日（木）	8時30分～10時	口山基幹集落センター（穴吹町）
8月 27日（金）	8時30分～10時	美馬地区広域住民センター（脇町）
8月 31日（火）	8時30分～10時	美馬文化会館（美馬町）
9月 1日（水）	8時30分～10時	脇町老人福祉センター（脇町）
9月 2日（木）	8時30分～10時	美馬市保健センター（穴吹町）
9月 7日（火）	8時30分～10時	美馬福祉センター（美馬町）
9月 10日（金）	8時30分～10時	穴吹林業総合センター（穴吹町）
10月 3日（日）	8時30分～10時	美馬市保健センター（穴吹町）
10月 4日（月）	8時30分～10時	脇町老人福祉センター（脇町）
10月 5日（火）	8時30分～10時	美馬福祉センター（美馬町）
10月 5日（火）	13時30分～14時30分	重清西小学校（美馬町）※特定健診のみ
10月 8日（金）	8時30分～10時	おちあい荘（脇町）

※がん検診を希望される人は健康課までお申し込みください。

（各種がん検診を昨年度受診された方には（昨年と同じ内容で）問診票等をお送りします。）

※詳しくは広報6月号と一緒に配布した健診のチラシ（やまぶき色）をご覧ください。

【問い合わせ先】健康課 ☎ 8160 木屋平総合支所総務福祉課 ☎ 2112

【特定健診の対象者および個人負担金】

- 対象者：特定健診受診券をお持ちの人
- 健診料：美馬市国保の人は無料、その他の人は各保険者の定める料金

【問い合わせ先】

美馬市国保の人は保険年金課 ☎ 5601 その他の人は各保険者までお問い合わせください。

中古は最高！

こんにちは皆さん。この間、私は家族でアパートからもっと広い一軒家へ引越したので、家のために家具や細かい物が色々必要になりました。それで、私がいつも引越した後に一番最初に尋ねる店がリサイクルショップなので、今回も美馬市内や美馬市近郊のリサイクルショップを全部回ったら、安くて綺麗な家具が沢山買えました！実は、私はリサイクルショップも蚤の市も色々な理由で大好きです。

環境問題を考えると、リサイクルショップや蚤の市は非常に大切な役目を果たしていると思います。常に捨てられる良い物がまた再利用されると、ゴミにもならないし、ちょうど同じ物を新しく造るための材料（資源）が要しないから、リサイクルと言うのは自然と環境にはとても優しい行動です。

一方、自分の財布を考えると、新品の値段の一部で同じ物を中古で買えるのが賢明だと思います。用途が新品の用途とは全然違わないし、喜びが同じだし、自分の財布にお金はもっと残るので、新品より中古品を購入の方が経済的で賢いと思っていました。その他、リサイクルショップや蚤の市に行く前は、いつも色々興奮していきます。「今日は何を見つけるかな～」とか「もしかして、今日宝が出てくるかな～」とか「いい物を見つけたら、押し問答が出来るかな～」とか、期待や予想がとても大事な楽しみです。この理由の為に、私は小さい頃からリサイクルショップ・蚤の市・中古品屋や古美術屋へよく行きました。正直に言うと、大きな物を新品で購入する事が殆どありません。それで、私と同じ様に考えるオランダ人が大勢いるので、蚤の市とリサイクルショップ（オランダ語で言うと、2e hands winkel = 次の手に入る物の店）が昔から大人気です。

それに対して、日本では日常用品を中古品で買う習慣が、残念ながら、まだ余りない様な気がします。15年前に日本に来た時に、古美術品屋やたまに神社仏閣で行われた蚤の市の他、中古品屋やリサイクルショップが全然存在しなかったのですが、つい最近の現象でリサイクルショップがあっちこちに現れてきたようです。なぜ日本には中古品が余り流行っていないのでしょうか？私が考えるのは、日本は消費社会であって、日本人は新しい物が好きなので、少しでも古くなった物をすぐ（リサイクルショップに売らなくて・プレゼントしなくて）ゴミとして廃棄するようです。その結果、私が10年前に長崎のハウス・テン・ボスの寮に住んだ時に、まだまだ使える綺麗な物を一杯ゴミ置き場で拾得しました：①カラーテレビ ②冷蔵庫・冷凍庫 ③アンプ ④テーブルデッキ ⑤マウンテンバイク ⑥APPLEのコンピューターなど。

少し古くてもまだ使える物なのに、もうすぐ「ジャンク」だとの評価の仕方は、特に日本全国に広がっている有名な大企業リサイクルチェーンで見ました。数年前に買った、未だ丈夫なテントをそこに持って行き、「自分がこのテントを5万円を買ったんですが、今いくら位で買ってくれますか？」と聞いたら、レジの方がささっと私の親愛なるテントを見て、ノートペーパーに何かを書いて、その紙をカウンターの上で私のほうへ押しやった。「215円」と書いてありました。「ジャンクであるのでね」と言われました。

日本では、中古の物が「ジャンク」じゃない、中古の物が「最高」、との考え方が将来にはもっと広がり、もっと通常になれば、非常にいい事だと思います。



レムコ・ライコフさん



中国の大学センター試験



ダブシラト
達布希拉図さん

6月7日と8日の2日間、中国では年間大行事になる大学センター試験（高考, National Matriculation Test）が行われました。受験科目としては、ほとんどが国文、数学、総合（物理+化学+生物/政治+歴史+地理）、外国語（英語/日本語/ロシア語/フランス語/ドイツ語/スペイン語）の四つになります。毎年6月7日と8日の2日間が受験日になります。今年の実験生は957万人、去年に比べ65万人減少、2年連続大幅減少となり、主な原因は適齢人口の減少によります。今年の実験生などの募集計画人数は657万人、したがって受験生のうち実験への入学率は68.7%です。

中国の実験センター試験は全国単位で1回のみ行い、学校側からはもちろん、受験生にもほとんど選択する余地はありません。その試験点数で入れる実験が決まるという仕組みになっています。試験の成績で、受験生は出願校を選びます。自分が希望している学校をどれだけの人が出願しているかわからないけれど、受かる人数は決まっていますから、リスクがあります。受験成績が一発で実験への進退や希望する実験のレベルが決められてしまいますから、この1回のみの実験が人の一生に大きく影響してしまうのです。

これに対して、日本では、ほとんどの実験で、①まずセンター入試、それから②2週間から1ヵ月後の実験個別の入試を受けるという仕組みになっています。で、①と②の点数配分は各実験が決めています。比較的学校側も受験生も選択する余地があるでしょう。このことをレポートとして皆さんに紹介している理由は、中国の実験センター試験は先に述べたように人生の厳しい一面ですが、その厳しさの裏には全実験からの協力やお互いに団結し困難に立ち向かう受験生を温かく支援する人々の姿があるからです。これを写真で紹介いたします。



子供に期待する親



受験勉強



試験会場の厳しい
身分照会



試験会場での監視画面



先輩を応援する後輩



会場の外で待つ家族



ボランティア団体が子供を
待つ家族をサポート



警察も会場外の環境を守る



警備補佐も受験生に鉛筆削る



試験会場への送り※

※ 見ず知らずの人が車で受験生を会場まで送る様子。今は個人だけではなく、会社や団体からも試験送りを自発的に行っている。タクシーも参加、もちろん無料です。

8月 は 保 険 証 の 定 期 更 新 月 です

現在、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）に加入されている方には、有効期限が「平成22年7月31日」となっている「りんどう（濃い紫）色」の「後期高齢者医療被保険者証」を、一人に一枚お渡ししています。7月中に保険年金課から、有効期限「平成23年7月31日」と記載された新しい被保険者証（濃いクリーム色）をお届けします。平成22年8月1日から平成23年7月31日までの一部負担金の割合（1割又は3割）については、平成21年中の所得に基づき、改めて判定します。

8月1日以降は、古い被保険者証は使えませんので、受診の際は有効期限を確認し、お間違えのないようご注意ください。

後期高齢者医療被保険者証

有効期限 平成 年 月 日

被保険者番号	
被 保 険 者	住 所
	氏 名
	生 年 月 日
資格取得年月日	
発 効 期 日	
交 付 年 月 日	
一 部 負 担 金 の 割 合	
保 険 者 番 号 並 び に 保 険 者 の 名 称 及 び 印	

後期高齢者医療被保険者証

有効期限 平成23年7月31日

ご確認ください！

新しい被保険者証の有効期限は

平成23年7月31日

になっています。

【一部負担金の割合の判定方法について】

1割負担となる方		
同じ世帯の被保険者全員の住民税課税所得が145万円未満		
3割負担となる方		
世帯構成	被保険者が1人の場合	被保険者が2人以上の場合
住民税課税所得	145万円以上	145万円以上の被保険者がいる
総収入の合計額	383万円未満は1割（要申請）	520万円未満は1割（要申請）
	383万円以上は3割（※）	520万円以上は3割

※ 70歳以上75歳未満の方（後期高齢者医療制度の被保険者以外）がいる場合、その方々との総収入の合計金額が520万円未満の場合は1割（要申請）

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（ラベンダー色）をお持ちの方へ

現在お持ちの「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、有効期限が「平成22年7月31日」となっています。

平成22年度も住民税非課税世帯で、引き続き「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」を利用される方は更新が必要になります。6月に徳島県後期高齢者医療広域連合事務局からお送りした認定申請のお知らせをご覧いただき、保険年金課へ申請してください。

【問い合わせ先】 保険年金課 ☎ 5601

【後期高齢者医療制度】保険料率改定のお知らせ

保険料率は2年ごとに改定を行うこととなっており、平成22年度および平成23年度の保険料率（被保険者均等割額・所得割率）が決定しました。

後期高齢者医療制度では、被保険者一人ひとりに納めていただく保険料は、公費や現役世代の支援金とともに大切な財源となります。

● 保険料の計算方法

被保険者均等割額と所得割額を合計して、個人単位で計算します。（保険料の上限は年額50万円です）

保険料＝被保険者均等割額（43,990円）＋{(総所得金額－33万円)×所得割率(8.03%)}

● 保険料の軽減

所得の低い方および国保・国保組合以外の健康保険の被扶養者であった方は、保険料が軽減されます。

被保険者均等割額の軽減

世帯主と世帯の被保険者の所得額合計に応じて、世帯単位で軽減されます。

所得割額の軽減

被保険者の基礎控除後の総所得金額等に応じて軽減されます。

世帯の所得額の合計	均等割額の軽減割合
33万円以下	8.5割
被保険者全員が年金収入80万円以下 その他の収入がないとき	9割
33万円＋ (24万5千円×世帯主以外の被保険者数)以下	5割
33万円＋(35万円×被保険者数)以下	2割

基礎控除後の総所得金額等	所得割の軽減割合
58万円以下	5割

被用者保険の被扶養者の軽減

加入の前日まで、国保・国保組合以外の健康保険の被扶養者となっていた方が対象となります。

均等割額	所得割額
9割軽減	負担なし

平成22年度後期高齢者医療制度の健康診査について

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病などの生活習慣病の早期発見や重症化の予防のため、健康診査を実施します。

健康診査の対象となる方には「健康診査受診券」をお送りしますので、ぜひ受診しましょう。

健康診査受診券をお送りする時期

- 1 入院をされていない方または生活習慣病と診断されていない方 → 平成22年8月(予定)
それ以外の方で、過去1年間に血液検査や尿検査をしていない方は8月以降、保険年金課に「健康診査申込書」を備え付けますので、受診を希望される方は、申込みをしてください。
- 2 平成22年1月1日から平成22年9月30日までの間に後期高齢者医療制度に加入された方
加入時期に応じ、10月までの間に申込書をお送りします。入院をされていない方または生活習慣病と診断されていない方で受診を希望される方は広域連合事務局までお申し込みください。
6月1日から7月31日までに加入された方 → 平成22年8月
8月1日から9月30日までに加入された方 → 平成22年10月

【申込み・問い合わせ先】徳島県後期高齢者医療広域組合 ☎088(677)3666

普通救命講習会開催のお知らせ

119番通報を受けてから、救急車が現場に到着するまでに要する時間は、全国平均で5～6分かかっています。その間に呼吸や心臓の停止した人が何の手当ても受けずに放置されれば救命の可能性は極めて低くなります。

そこで、消防本部では、救急車が到着するまでの数分間を無駄にすることなく、正しく確実な心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の取扱い、大出血時の止血法などの応急手当を実行して尊い命を救うために、平成22年度第2回普通救命講習会を開催します。



日 時	平成22年8月22日（日） 午前9時から正午まで
場 所	消防署2F大会議室
申込締切	平成22年8月16日（月）
講習料	無料です。
定 員	30名です。ただし、希望者が10名に満たない場合は次回（11月予定）での受講をお願いすることになります。

申込用紙は美馬市消防本部 救急救助課まで（美馬市ホームページからもダウンロードできます）

【問い合わせ先】 ☎️ 3061 ☎️ 9550

住宅用火災警報器設置促進キャンペーンの実施 ～設置期限まであと1年～

美馬市消防本部は、5月30日に市内のショッピングセンター2カ所で、住宅用火災警報器の設置促進キャンペーンを行いました。

美馬市では、すべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられる期限まで、あと一年となりました。しかし、いまだ設置していない住宅が多く、市内全住宅100パーセント設置を目指して設置促進を図るために、美馬市消防職員や消防団員、婦人防火クラブ員の計37人が参加し、チラシやティッシュを配るとともに、設置状況のアンケートや設置相談を実施しました。

住宅用火災警報器は、火災を早期発見し、かけがえのない命を守るものですので、期限には関係なく、早めに設置してください。

●住宅用火災警報器に関するお問い合わせは、美馬市消防本部予防課（☎️ 3061）までお願いします。



「にし阿波観光交流バス」からのお知らせ

にし阿波観光交流バスの社会実験、運行期間が平成23年3月末まで延長されます！

徳島阿波おどり空港発着の東京便・福岡便に接続しています。また区間内は自由に乗降できますので、ぜひご利用ください。

●「往復割引券・回数券 販売しています！」

県と美馬市ほか1市2町で社会実験として運行中の徳島阿波おどり空港直行バスについて割引制度ができました。高速バス乗車券販売所で事前購入された方に限り、20%割引で購入できます。(車内販売はありません)

○往復割引 20%割引 (例：脇町IC～徳島阿波おどり空港往復3,000円→2,400円)

※往復の乗車便指定。

○回数券(4枚セット) 20%割引

にし阿波観光交流バス社会実験の期間中、有効です。

※美馬市内の乗降場所：脇町IC、美馬ICの高速バス乗り場

時刻表

上り				下り			
阿波池田	美馬IC	脇町IC	徳島阿波おどり空港	徳島阿波おどり空港	脇町IC	美馬IC	阿波池田
5:10	5:33	5:45	6:40	8:55	9:53	10:05	10:28
7:10	7:33	7:45	8:40	11:15	12:13	12:25	12:48
14:35	14:58	15:10	16:05	18:05	19:03	19:15	19:38
16:20	16:43	16:55	17:50	19:55	20:53	21:05	21:28

運賃表(単位：円)

高速バス乗車券販売所								阿波池田 BT	
美馬市観光	☎63 2066	西部交通	☎52 1010			三好SA		400円	
マルナカツアーリスト	☎55 0388	阿讃トラベル	☎52 3316			美馬IC		650円 850円	
逢坂書店	☎63 4868	藤西阿観光株	☎53 2351			脇町IC		500円 950円 1,150円	
パルシーインフォメーション	☎53 8989			阿波PA		200円 600円		1,000円 1,200円	
美馬インター前無料休憩所	☎63 2832			土成IC		600円 700円		1,000円 1,350円 1,550円	
		上板SA		300円 750円		850円 1,150円		1,500円 1,650円	
		板野		500円 650円		1,000円 1,100円		1,350円 1,700円 1,800円	
		鳴門西		200円 600円		700円 1,100円		1,200円 1,400円 1,800円 1,850円	
徳島阿波 おどり空港	700円	700円	1,000円	1,100円	1,400円	1,500円	1,800円	1,900円	1,900円

●お問い合わせ 四国交通(株) ☎0883 72 2171、商工観光課 ☎52 2644

梅雨も明けてほっとする間もなく、暑さが続く毎日です。暑さに負けないよう勉強や、プールでの水泳もしっかりできるよう食事を十分に取り、体調をととのえましょう。

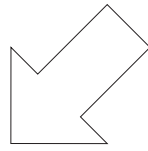
夏に負けないからだをつくりましょう

「夏負け」って何ですか？

暑くて元気に過ごせない状態です。
主な症状はこの2つ



夏ばて



夏“ぼて”

<p>食欲がなく、下痢をくり返している。 動くとだるい。やせてしまう。</p>	<p>症状</p>	<p>太ってしまう。動きが鈍くなり、だるい。 つかれやすい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日の食事が3回から2回になることが多い。 ・ 好ききらいをする。 ・ 冷たいものばかり食べたり飲んだりする。 ・ 運動や外遊びをしない。 ・ クーラーのきいた部屋で1日ずっと過ごす。 	<p>原因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べすぎてしまう。(とくにのど越しのよいジュースやアイス、あぶらっぽいおやつなど) ・ 運動や外遊びをしない。 ・ クーラーのきいた部屋でゴロゴロして、ゲームばかりしている。

こうならないための夏の食生活

暑くなる前の朝の時間を活用しましょう。「早起きは三文の徳」ですよ！



水分補給は忘れずに



阿波踊りに花火大会と夜間の行事が楽しくなる夏ですが、早寝早起き朝ごはんが大切です。夜更かしせずに、決めた時間に早めに寝ましょう。



【問い合わせ先】教育委員会 教育総務課

Happy
Birthday!!
我が家の
アイドル

平成21年8月生
まれの赤ちゃん
大募集!

このコーナーでは市内に在住する、発行月に満1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を掲載します。お子さんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、保護者の氏名、電話番号、20字以内のコメントを添えて、郵送・Eメール等で7月20日までにお申し込みください。

【申込み・問い合わせ先】
市政情報課 ☎ 8007
〒777-8577 美馬市穴吹町
穴吹字九反地5
jyouhou@city.mima.lg.jp
※ウイルス対策のため、メールを受信できない場合があります。メール送信後、市政情報課までご連絡ください。



ながえ たいが
長江 大河くん
(穴吹町)
平成21年7月3日生
「お誕生日おめでとう!
いつも笑顔ありがとう」



ふじわか てん
藤若 天ちゃん
(脇町)
平成21年7月26日生
「おめでとう♪いっぱい
食べて元気に育てね♥」



いご しんたろう
井後 慎太郎くん
(脇町)
平成21年7月29日生
「これからもすくすく
育てね。可愛い笑顔あ
りがとう」



まつした こと
松下 湖都ちゃん
(脇町)
平成21年7月30日生
「お誕生日おめでとう★
元気にすくすく育て
ね」



おおや かな
大屋 佳菜ちゃん
(美馬町)
平成21年7月30日生
「笑顔がまぶしい佳菜
ちゃん、元気で明るく
育てね」

時間外選定療養費自己負担のお知らせ

つるぎ町立半田病院では、県西部の小児救急医療(金・土・日・月曜日)を24時間体制で提供するため日夜努力して参りましたが、近年、緊急性を要しない小児救急患者の受診増加に伴い、医師の負担が大きくなり、本来の緊急医療機関としての機能を維持することが困難となってきましたので、緊急性の低い患者が小児科を22時から翌朝7時までに受診された場合、「時間外選定療養費(4,200円)」を負担していただくことになりました。

受診後に入院された場合、他の医療機関から緊急外来受診のため紹介状を持参された場合は料金をいただきません。

【問い合わせ先】つるぎ町立半田病院 ☎ 3145

俳句

夏雲に人生評価任せます
八木 寒月

風よ風木木の葉はもたれ合う
山本 政子

死語なる英霊しげる夏草に
佐藤 一風

老鷲に一声合わせ壁を塗る
佐藤風美子

飛び交し螢あらたな闇育て
成田 雅子

幼な子のむずと掴みし雲の峰
真鍋まさ子

夕あかり田水みまわる影ぼうし
藤本 弘子

柳絮飛ぶ街に西分東分
片山 良樹

花みかん子規誕生の地なりけり
山口 章子

葉桜や雀飛び出す鬼瓦
山下 玲子

少年の夢賑らむや雲の峰
上谷 達

賑らみて母の白ひの夏布団
大西八重子

川柳

星ひとつ落ちてやさしい句を残す
大久保利夫

リハビリの背を押す風のメッセージ
松尾 泰子

蛙の子ホワイトカラーの道歩む
松尾 泰子

へアルーペ白髪に締めミシン踏む
きさらぎの陽射しを廊下に満たし
阿佐フクコ

陛下より功績たたえて我が甥に
叙勲賜る初夏の佳き日に
矢野 尹栄

今までは素通りしてた車椅子
やがてわが身と振り返り見る
藤本 忍

ふるさとの伝統艶やか阿波踊り
季節もまもなくやって来る
津江尻恒仁

光陰の流水の日々に書き止めし
吾が想出に花を咲かせん
国見 朋久

雪解けの黒部に狂う大激流
溪谷けずる急峻雪崩
芝原 末雄

短歌

作品の送り先は、〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5 市政情報課「文芸広場」まで
※作品には、必ず俳句・川柳・短歌と氏名を明記してください。氏名のない作品は掲載できません。

相談窓口

特設人権相談（人権に関する相談）
と き 8月11日（水） 9時～12時
ところ 脇町老人福祉センター
美馬文化会館
三島会館
木屋平総合支所
問い合わせ先
人権課 ☎52 8010

いじめ問題等サポートライン
（いじめや子育てに関する電話相談）
美馬市いじめ等対策チーム
☎63 2511
と き 月～金曜日 9時～17時

ふれあい福祉総合相談
◎総合相談
（様々な悩み事に関する相談）
とき・ところ
毎週水曜日 社会福祉協議会
毎週金曜日 美馬高齢者センター
8月11日（水） 木屋平総合支所
時間 9時～12時

◎弁護士相談（要予約）
（弁護士による法律全般の相談）
と き 7月21日（水） 13時～16時
ところ 美馬市社会福祉協議会
問い合わせ先
美馬市社会福祉協議会
☎52 0519

◎結婚相談（結婚についての相談）
と き 7月22日（木） 9時～12時
ところ 美馬市社会福祉協議会
問い合わせ先
美馬市社会福祉協議会
☎52 0519

徳島西部ライフサポートセンター
定例相談
◎弁護士による法律相談（要予約）
と き 毎月第1火曜日 15時～17時
◎出張労働相談（要予約）
と き 毎月第3木曜日
◎ニート支援出張相談
と き 毎週第4金曜日
ところ・問い合わせ先
徳島西部ライフサポートセンター
☎72 8611

平成 22 年度 美馬市成人式について

◎美馬市成人式の企画委員を募集します

新成人の皆様の意見を活かしていくため、美馬市成人式の企画委員を募集します。
成人式を盛り上げていただけますよう、多くの人の応募をお待ちしています。

- ◆対象者 平成 22 年度美馬市成人式の対象者及び企画にご協力いただける青年の方（新成人以外）
- ◆募集人員 若干名
- ◆応募方法 応募用紙を郵送、ファクシミリ、電子メールにより応募してください。応募用紙は各庁舎窓口
に設置、美馬市ホームページに掲載しています。
- ◆申込締切 平成 22 年 8 月 2 日（月）必着
- ◆会議 第 1 回目の企画委員会を平成 22 年 8 月 15 日（日）午前 10 時から、第 2 回目を 12 月中に予定し
ています。

◎美馬市成人式を開催します

- ◆とき 平成 23 年 1 月 3 日（月）13 時～受付
 - ◆ところ ザ・ディスティノー
 - ◆対象者 平成 2 年 4 月 2 日から平成 3 年 4 月 1 日生まれで、①美馬市内中学校卒業生、②美馬市内在住
（平成 22 年 11 月 1 日時点）のいずれかの新成人
- ※ 成人式該当者には、案内通知を 11 月中旬に発送します。

【申込・問い合わせ先】教育委員会 文化・スポーツ課 ☎ ☎ 2177 ☎ ☎ 5554
E-mail bunsपो@city.mima.lg.jp

美馬の歴史と文化 23

みしまこふんぐん 三島古墳群

穴吹町三島の三島小・中学校の裏山中腹には、数基の古墳があります。現在確認されている古墳は 3 基で、これらが三島古墳群であり、現在美馬市の文化財に指定されています。三島古墳群は、以前紹介した段の塚穴同様、考古学で「段の塚穴型石室」と分類される、全国的にも珍しい構造の横穴式石室を持つ古墳です。この石室は、青石の板石を用いて天井を階段状に高くするもので、一般的な横穴式石室が平天井であるのと大きく異なります。また美馬市周辺にしかみられないことも特徴の一つです。

三島古墳群の 3 基の古墳は若干の違いはありますが、それぞれ墳丘が直径 10 m 前後、石室全長が 6 m 前後の古墳であり、段の塚穴の太鼓塚古墳が墳丘直径 20 m、石室全長約 13 m、柵塚古墳が墳丘直径約 20 m、石室全長約 9 m であるのと比較すると一回り規模が小さいのですが、これは単純に古墳に葬られた人の勢力の強弱のみではなく、造られた時期が異なることも原因の一つです。古いタイプの石室は平面形が正方形に近いのですが、次第に奥行きを広くとるようになり石室が長大化します。三島古墳群と段の塚穴でもこのような石室の違いが確認できるため、造られた時期に数十年程度の違いがあると考えられます。

三島古墳群は小規模な古墳ですが、美馬市でも最も古い時期の古墳の一つであり、地域の歴史を明らかにしていく上では欠かせない重要な史跡です。



平成 22 年度 母子健診等日程表

乳幼児の予防接種や健診等の日程（平成 22 年 7 月～9 月分）をお知らせします。

7 月		8 月		9 月	
乳幼児健診・教室等		乳幼児健診・教室等		乳幼児健診・教室等	
1 木		1 日		1 水	1 歳 6 か月児健診 対象：H 21 年 2 月生
2 金		2 月		2 木	
3 土		3 火	2 歳児歯科検診 対象：H 20 年 2 月生	3 金	
4 日		4 水	1 歳 6 か月児健診 対象：H 21 年 1 月生	4 土	
5 月		5 木		5 日	
6 火	2 歳児歯科検診 対象：H 20 年 1 月生	6 金		6 月	
7 水	1 歳 6 か月児健診 対象：H 20 年 12 月生	7 土		7 火	2 歳児歯科検診 対象：H 20 年 3 月生
8 木		8 日		8 水	
9 金		9 月		9 木	
10 土		10 火		10 金	
11 日	パパママ教室	11 水		11 土	
12 月		12 木		12 日	
13 火		13 金		13 月	
14 水	3 歳 6 か月児健診 対象：H 19 年 1 月生	14 土		14 火	
15 木		15 日		15 水	脱臼検診 対象：H 22 年 6・7 月生
16 金		16 月	BCG 通知対象：満 3 か月～6 か月未満	16 木	
17 土		17 火		17 金	
18 日		18 水	3 歳 6 か月児健診 対象：H 19 年 2 月生	18 土	
19 月		19 木		19 日	
20 火		20 金		20 月	
21 水	BCG 通知対象：満 3 か月～6 か月未満	21 土		21 火	BCG 通知対象：満 3 か月～6 か月未満
22 木	キッズルーム	22 日		22 水	3 歳 6 か月児健診 対象：H 19 年 3 月生
23 金		23 月		23 木	
24 土		24 火	乳児健診 対象：H 22 年 4 月生	24 金	
25 日		25 水	乳児健診 対象：H 21 年 10 月生	25 土	
26 月	乳児健診 対象：H 21 年 9 月生	26 木	キッズルーム	26 日	
27 火	乳児健診 対象：H 22 年 3 月生	27 金		27 月	
28 水	脱臼検診 対象：H 22 年 4・5 月生	28 土		28 火	乳児健診 対象：H 22 年 5 月生
29 木		29 日		29 水	乳児健診 対象：H 21 年 11 月生
30 金		30 月		30 木	キッズルーム
31 土		31 火			

※日程等は、都合により変更する場合があります。健診・教室・予防接種対象者には個人通知します。

【問い合わせ先】健康課 ☎ 8160

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

地区	と き		と ころ
穴 吹	8月 5 日 (木)	午後 1 時30分～午後 3 時	穴吹農村環境改善センター
美 馬	7月 17 日 (土)	午前 9 時30分～午前11時	美馬 高 齢 者 セ ン タ ー (デイサービスセンター池月苑隣)
脇 町	7月 21 日 (水)	午前 10 時～午前 11 時 30 分	脇町老人福祉センター
木屋平	7月 22 日 (木)	午後 2 時～午後 3 時 30 分	木屋平総合支所 2 階研修室

参加対象者は、0 歳から就学前の子どもと、その保護者。妊娠中の人も参加できます。
参加費は、子ども一人につき 1 回 100 円（おやつ、材料代等）です。気軽に参加してください。

●申し込み・問い合わせ先 美馬市社会福祉協議会 ☎ 7432

「子ども手当」の申請はお済みですか？

平成 22 年 4 月から子ども手当制度が始まりました。

中学校 2、3 年生の子どもを養育している保護者、もしくは中学校 1 年生以下の子どもがいる方で、所得制限などの理由で児童手当を受給していなかった方は、新たに申請が必要です。まだ申請がお済みでない方はお早めに申請手続きにお越しくください。

※申請書提出期限 平成 22 年 9 月 30 日（木）まで

平成 22 年 9 月 30 日までに申請をされた場合は 4 月分からの手当を支給します。

提出期限を過ぎますと、申請していただいた翌月からの支給となります。10 月 1 日以降、さかのぼっての支給はできません。

お子さんと住民票を別にして（お子さんの住民票が美馬市外にある）場合で、子ども手当の支給に該当すると思われる方は、子どもすこやか課までお問い合わせください。

なお、公務員の方は、勤務先で申請してください。

子ども手当の現況届の提出について

子ども手当の受給者で、現況届をまだ提出されていない人は、お早めに手続きをしてください。

現況届を提出されないと、6 月分以降の手当を受給することができなくなります。

※今年 4 月以降、新規の認定請求をした受給者の方は現況届の提出は不要となります。また、公務員の方は、勤務先にお問い合わせください。

【問い合わせ先】子どもすこやか課 ☎ 5606

7 月・8 月は、シートベルト・チャイルドシート着用推進県民運動月間です。

全席シートベルト着用とチャイルドシート着用を徹底し、安全・安心な美馬市を目指そう！

平成 21 年中の徳島県内の交通事故死者数は 48 人と、前年より増加しています。

美馬市内の交通事故死者においても、3 人（美馬署管内 1 人・つるぎ署管内 2 人）と前年に比べ 1 人増えています。県内の交通死亡事故の中で、

四輪自動車乗車中の事故死者 17 人

シートベルト非着用による死者 12 人

うちシートベルトを着用していれば助かった者 9 人 でした。

このようなことから、シートベルト着用の必要性がわかります。

シートベルトの着用は既に当たり前のこととなりましたが、昨年の本県のシートベルトの着用率は、運転席 94.3%（全国平均 96.6%）、助手席 80.2%（全国平均 90.8%）といずれも全国平均を下回り、後部座席の着用については、まだまだ浸透しているとはいえません。チャイルドシートの着用率についても、62.0%と前年より 14% 向上したものの、未だ低い着用率です。

シートベルトは手軽で有効な安全装置です。

乗車全員が忘れず正しく着用しましょう。

図書館だより

脇町図書館 ☎ 53 9666

夏休みの脇町図書館はイベントがいっぱい！
子供向けのイベントや特集展示をしています！
夏休みの自由研究にもどうぞご利用ください。

☆特集展示

<一般向け>

- ・「暑さに負けない^得知識」
夏を快適に過ごすためのアイデアがいっぱい！
知って得する生活の知恵や健康法の特集です。

<児童向け>

- ・夏休み自由研究特集
- ・第56回青少年読書感想文全国コンクール課題図書特集

☆行事予定

- おはなし会（ボランティアグループたんぼぼ）
7月24日、8月14・28日 14時～14時30分

☆夏休みわくわくスタンプラリー

期間：7月17日（土）～8月30日（月）
対象：幼児・小学生

※スタンプの数に応じてオリジナルの景品をプレゼント！

☆夏休み手作り教室「ミサンガを作ろう！」

日時：7月31日（土）13時30分～15時
場所：図書館 会議室
対象：小学生 10名（先着順）
申し込み方法：事前申し込みが必要です。
詳しくは脇町図書館まで

7～8月の予定 (休…休館日 (話)…おはなし会)

日	月	火	水	木	金	土
7/25	26	27 (休)	28	29	30	31
8/1	2	3 (休)	4	5	6	7
8	9	10 (休)	11	12	13	14 (話)
15	16	17 (休)	18	19 (休)	20	21
22	23	24 (休)	25	26	27	28 (話)

穴吹図書館 ☎ 52 1100

新しく入った本・おすすめ図書のご案内

●一般書

- ・マドンナ・ヴェルデ /海堂 尊
- ・ブラックチェンバー /大沢 在昌
- ・ロスト・シンボル 上・下 /ダン・ブラウン
- ・不等辺三角形 /内田 康夫

●児童書

- ・おねとんとん /さえぐさ ひろこ
- ・こぶとりたろう /たかどの ほうこ
- ・すみ鬼にげた /岩城 範枝
- ・点子ちゃん /野田 道子 ほか

☆配本所の御案内

次の施設へ図書の配本を行っております。新作・人気作品等を取りそろえておりますのでお気軽にご利用ください。

- ・宮内小学校（同校生徒・教諭向け）
- ・木屋平総合支所（木屋平小・中学校向け）
- ・古宮出張所（一般利用者向け）
- ・三島会館（一般利用者向け）

7～8月の予定 (休…休館日)

日	月	火	水	木	金	土
6/25	26	27 (休)	28	29	30	31
8/1	2	3 (休)	4	5	6	7
8	9	10 (休)	11	12	13	14
15	16	17 (休)	18	19 (休)	20	21
22	23	24 (休)	25	26	27	28

行政相談

行政相談員	地区	毎月の定例相談日時等		祝日に当たる場合	場所
武田 嘉彦	美馬町	第1金曜日	9時～12時	次週金曜日	美馬高齢者センター
中西 勉	木屋平	第2水曜日	9時～12時	翌日	(偶数月) 木屋平総合支所
					(奇数月) 木屋平高齢者生活福祉センター つるぎの里
伊良原和夫	脇町	随時			脇町老人福祉センター
		秋の行政相談週間中に特設相談所を開設			
蔭山 文代	穴吹町	第3火曜日	9時～12時	中止	穴吹農村環境改善センター

行政相談とは

国などの行政への苦情や意見、要望を受け付け、相談者と関係行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、その解決や実現を促進し、また行政の制度や運営の改善にいかしています。

美馬市広報番組「広報みまTV」を市内ケーブルテレビで放送します。

市の広報番組を7月から毎月1本制作して、毎月第2木曜日から約1か月間放送します。

番組名 「広報みまTV」(放送時間30分)

放送チャンネル

光ねっとmima 加入の方 デジタル112チャンネル アナログ5チャンネル

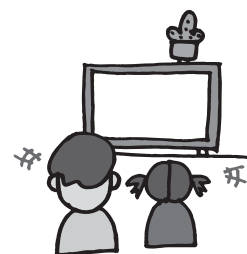
テレビ阿波 加入の方 アナログ2チャンネル

放送日 7月8日(第2木曜日)から毎日

放送時間 午前7時 午後0時30分 午後9時

☆番組内容は毎月第2木曜日に更新をします。

【問い合わせ先】市政情報課 ☎8007



美馬市無形文化財 三味線もちつき保存会うだつ

日時：平成22年7月17日(土)

午後1時から(雨天決行)

場所：うだつアリーナ玄関前



先着200名様に紅白のおもちを
プレゼント!!

美馬市総合計画の実施計画及び 進捗状況を公表します

平成22年度～平成24年度の美馬市総合計画実施計画及び平成19年度と平成20年度の進捗状況についてまとめましたので公表します。

資料は、穴吹庁舎総務課・脇町庁舎総合窓口課・美馬庁舎総合窓口課・木屋平総合支所総務福祉課で閲覧できます。

美馬市ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

募集

警察官募集

徳島県警察では、警察官を募集しております。受付期間は平成22年8月16日（月）から9月2日（木）までとなっております。

詳しいこととお知りになりたい方は、美馬警察署（☎②0110）又はつるぎ警察署（☎②3110）までお問い合わせください。

ファイトあるみなさんの応募をお待ちしております。

試験案内・受験願書は各警察署にあります。

受験資格：警察官B（男性・女性）昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方。ただし、4年制大学等を卒業した方又は平成23年3月31日までに卒業見込みの方を除きます。

「いにしえ夢街道推進事業」ロゴマーク募集

史跡などの文化財の活用を図る「いにしえ夢街道推進事業」のPRなどに使用するロゴマークの募集を行います。最優秀賞1点、優秀賞2点には賞状、副賞が贈られます。皆様ふるってご応募下さい。

募集期間：平成22年9月10日まで

応募資格：どなたでも、ご応募いただけます

応募規定：デザインは自由ですが、自作の未発表作品に限ります。

応募方法：郵送もしくはメール（応募用紙は県教育委員会ホームページでダウンロードできます）

応募・問い合わせ先

〒770-8570

徳島県万代町1丁目1番地 徳島県教育委員会教育文化政策課

☎088(621)3164

Eメール kyouikubunkaseisakuka@pref.tokushima.lg.jp

募集についての詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.tokushima.jp/soshiki/kyouikubunkaseisakuka/>

美馬市観光協会会員募集

市内の自然や歴史文化資源を生かし、共創・協働の心で「四国のまほろば美馬市」の実現に向け、ともに取り組んでいただける会員の皆様を募集しています。

●募集対象と年会費

- ・個人会員（市内在住の個人） 1口 2,000円
- ・法人・団体会員（市内事業者等） 1口 10,000円
- ・特別会員（市出身者、賛同いただける国内外の企業等） 1口 10,000円

●会員特典

市観光協会ホームページへの掲載、市観光協会会員事業所が作成しているパンフレット・チラシ等の送付のほか、市内交流施設の利用優遇券の進呈など

●申込み・問い合わせ先

美馬市観光協会事務局（美馬市観光文化資料館内）

美馬市脇町大字脇町92 ☎③8599

西部テクノスクール

IT技能科2訓練生募集

徳島県立西部テクノスクールでは、離転職者や母子家庭の母などを対象に、職業訓練事業として、IT技能科2の委託訓練を実施します。

訓練期間

平成22年8月25日（水）から平成22年11月24日（水）まで

訓練内容

ワード・エクセル等について実践的な技能を取得します。

訓練実施場所

徳島ネットコム 脇町校

美馬市脇町大字猪尻字西分2-2

受講料

無料。教材費（約7,000円）は自己負担になります。

応募資格

就職を希望する母子家庭の母や自立支援プログラムに基づき、福祉事務所を通じて受講を希望する児童扶養手当受給者および生活保護者または離職・転職される方で公共職業安定所長から受講指示又は受講推薦を受けた方。

申し込み期限

平成22年7月28日（水）まで

●問い合わせ先

美馬公共職業安定所

☎②8609

徳島県立西部テクノスクール

☎②3067

戦前に建築された建物の情報提供のお願い

徳島県教育委員会では、将来、文化財となる可能性のある建物の情報を集めています。

調査の対象は、江戸時代から戦前に建てられた民家や店舗、倉庫、宗教施設などの建物です。これら戦前に建てられた建造物についての情報をお持ちの方は、是非情報提供をお願いします。

連絡先：教育委員会文化・スポーツ課 (☎63 2177)

おしらせ

高次脳機能障害交流会

高次脳機能障害は、事故や脳血管疾患による脳の病変により、言語や記憶などの機能が低下し、「作業に集中できない」、「覚えたことをすぐ忘れる」などのさまざまな症状が出る障害です。外見上わかりにくい「見えない障害」とも言われています。

この度、高次脳機能障害で治療中・リハビリテーション中の方とご家族を対象に交流会を開催することになりました。日常感じる思いや悩みを語り合いながら情報共有しませんか。ご参加お待ちしております。

- 1 日 時 平成 22 年 7 月 25 日 (日) 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで
- 2 場 所 美馬保健所 研修施設
- 3 対 象 高次脳機能障害で治療中・リハビリテーション中の方及びそのご家族
年齢が 20 歳代から 50 歳代までの方
職業復帰にむけて考えておられる方
- 4 内 容 「日常生活での困ったこと・仕事のことなどについて話し合しましょう」
- 5 助言者 言語聴覚士、就業支援 ワーカー、相談支援専門員、家族 会代表、保健師
※申し込み締め切りは 7 月 22 日 (木) までです。

【問い合わせ及び申込先】

美馬保健所 健康増進担当 (久保・白川) ☎62 1016

オウム真理教被害者給付金

オウム真理教による犯罪事件(地下鉄サリン事件など)により、亡くなられた方のご遺族や、重傷を負った方などに対し、給付金が支払われる制度があります。

給付金の支給を受けようとする方は、住所地を管轄する公安委員会への申請が必要です。

申請は、平成 22 年 12 月 17 日までとなっていますので、該当する方は、お早めにお問い合わせください。

【問い合わせ先】徳島県警察本部警務課犯罪被害者支援室
☎088 622 3101 (内線 2661・2662)

お知らせ

毎月勤労統計調査特別調査にご協力をお願いします

平成22年7月31日現在で、毎月勤労統計調査特別調査が行われます。

この調査は、1～4人の事業所における賃金、労働時間および労働者数の動向を明らかにするなどの目的を持つ大切な調査です。美馬市内一部地域が対象となっており、対象になる事業所には、8月から9月にかけて調査員が訪問します。

なお、この調査で集めた情報は統計法により保護され、統計を作成するために使用するもので、その他の目的には一切使用しません。

●問い合わせ先

徳島県統計調査課 ☎088(621)2137 総務課 ☎(62)1212

地域おこしの取り組みとして、**ブルーベリーつみ取り園を開園**します。

開園予定 ベリーベリーファームわきまち (子やぎと子犬見てね)

- 行事 電子レンジでのかんたんジャム作りもチャレンジしてください。
- ところ 脇町北庄 (河野メリクロン あんみつ館北へ200m)
- とき 7月9日より8月中旬 午前9時から夕方まで
- 予約・問い合わせ先 吉田農園 ☎☎550515



開園中 仕出原ブルーベリー園 6月13日より

- ところ 穴吹町口山仕出原 (リバーサイドしでの家より約500m)
- とき 6月13日～7月16日の土・日・祝日開園時間：午後1時～
7月17日～8月中旬は毎日開園時間：午前10時～
- 入園受付 リバーサイドしでの家で受付し、徒歩で園へ。駐車料無料。
- 予約・問い合わせ先 大西 ☎☎636494



美馬市産のブルーベリーでジャムづくりにチャレンジ！！

美馬市の豊かな自然の中で育った大粒でそのまま食べてもとってもおいしい、新鮮・安心・安全なブルーベリーを贅沢にたっぷり使って、無添加のジャムを作ってみませんか。

- ところ 美馬IC手前直売所 水車芝生広場
 - とき 平成22年7月19日(月) 10時～15時まで
※雨天の場合は7月25日に順延します
- 参加希望者は7月17日までに予約をしてください。
ブルーベリー等の費用(100g 300円)が必要です。



- 予約・問い合わせ先 逢坂 ☎632832

ブルーベリーの展示販売もしていますのでぜひお越しください。

国民生活基礎調査

厚生労働省が暮らしにかかわる医療・福祉・年金・雇用などの仕事を行っていくために必要な基礎調査を得る大変重要な調査です。脇町伏飛地区の一部世帯の方を対象として、今回は6月に行った調査に引き続き、「所得票」・「貯蓄票」の調査を行います。調査基準日は、7月15日（木）です。調査員が訪問し聞き取りなどを行いますので、ご協力ください。

●問い合わせ先 美馬市福祉事務所生活福祉課 ☎525604

おしらせ

三味線流し

平成22年8月14日（土）に脇町伝統の三味線流しが情緒豊かにうだつの町並みを通ります。

午前10時に美馬市観光文化資料館を出発し、うだつの町並み通り周辺、あんみつ館まで、今年は子どもたちも参加します。

放送大学4月生募集

放送大学では、平成22年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。

出願期限 8月31日（火）まで

●問い合わせ先

放送大学徳島学習センター ☎088(602)0151

※放送大学ホームページでも受付できます。

救急医療当番医一覧

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
7/20	火	西条産婦人科	(脇) 52-2002	8/ 5	木	おおた整形外科クリニック	(脇) 53-2576
21	水	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇) 53-2525	6	金	国見医院	(穴) 52-1243
22	木	佐藤内科	(脇) 52-1045	7	土	平野整形外科	(穴) 53-8530
23	金	秦眼科	(脇) 52-3011	8	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
24	土	吉川医院	(脇) 52-1122	9	月	峯田病院	(穴) 52-2303
25	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	10	火	古城医院	(貞) 62-2064
26	月	和田整形外科医院	(脇) 53-8811	11	水	谷病院	(貞) 62-2053
27	火	市橋内科医院	(脇) 53-8105	12	木	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
28	水	大島病院	(脇) 52-1215	13	金	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
29	木	高田医院	(脇) 52-1410	14	土	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
30	金	としま小児科	(脇) 53-6011	15	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
31	土	成田病院	(脇) 52-1258	16	月	田村医院	(貞) 62-5166
8/ 1	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	17	火	永尾病院	(貞) 62-2012
2	月	成田クリニック	(脇) 55-0321	18	水	林眼科	(貞) 62-5055
3	火	脇町中央医院	(脇) 52-1529	19	木	大久保医院	(半) 64-2088
4	水	桜木病院	(脇) 52-2583				

本市では、生活雑排水及び、し尿の処理施設として、穴吹地区の一部で公共下水道施設の供用を開始し、脇町の井口東・別所浜地区、穴吹町の知野・宮内地区、美馬町の喜来地区においては、それぞれ農業集落排水施設の供用を開始しています。

また、上記以外の地域（公共下水道事業認可区域は除く）については、新築時の合併処理浄化槽の設置や、単独処理浄化槽などからの転換に対し支援をおこなっています。

これらの施設は、地域の生活環境の向上や、河川などの公共水域の汚濁を防止することで環境保全をはかる取り組みとして推進しているものですので、下水道施設等の供用開始区域内において、まだ施設をご利用されていない世帯の方については、ぜひとも早期の加入をお願いします。

●問い合わせ先

下水道課 ☎ 8030

重度心身障害者等医療費助成受給者証更新申請

重度医療受給者証の認定期限が迫っています。更新申請の受付を7月下旬に行いますが、重度医療を受給している方は申請に必要なものを持参の上、指定期日に申請を行って下さい。該当者には個別に日時・場所を指定した通知を7月上旬に送っていますので、その日に申請できない場合は、指定の日以降に次の窓口にて申請を行って下さい。（一定期間終了後は障害福祉課のみでの受付となりますので早めの申請をお願いします。）

- 脇町庁舎障害福祉課
- 美馬庁舎総合窓口課
- 穴吹本庁舎市民課
- 木屋平総合支所総務福祉課

持参する物

○療育手帳A判定の方

旧の受給者証、印鑑、医療保険証、療育手帳（手帳を所持していない方は、児童相談所長等の意見書）

○身体障害者手帳1級、2級所持者

旧の受給者証、印鑑、医療保険証、身体障害者手帳

※他町村から転入した場合は、転入前の市町村が発行した本人の前年分の所得課税証明書が申請に必要です。

他町村に住民票がある親族の扶養に入っている方は、その扶養親族の所得課税証明書が必要です。

未申告の方は穴吹本庁舎の税務課で、早急に申告を済ませておいて下さい。

●問い合わせ先

障害福祉課 ☎ 5614

半世紀で100万社が利用! 安心と信頼の国の退職金制度

中退共 小企業退職金共済制度

- 国から掛金の助成を受けられます。
- 掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。
- 外部積立型だから管理も簡単。
- 適格退職年金制度から移行できます。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 <http://chutaikyō.taisyokukin.go.jp/>
〒105-8077 東京都港区芝公園1-6 TEL: (03)3436-0151 (代表) FAX: (03)3436-0400
 独立行政法人労働者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

お誕生おめでとう

- | | | | | | | |
|---------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 堀 大介・英里子
(男の子) 琥稀 (天神) | 福見 秀樹・みのり
(女の子) 優奈 (三島中央) | 佐藤 義人・裕子
(男の子) 駿仁 (伏飛) | 山田 記久・希実子
(男の子) 大翔 (拜西) | 上杉 康仁・真紀子
(女の子) 那奈子 (西上野北) | 中村 卓司・奈緒美
(男の子) 葵 (東原) | 古川 博紀・悦子
(男の子) 遼 (横倉) |
| 三好 大貴・亜梨紗
(男の子) 唯斗 (庄) | 藤田 崇仁・あゆみ
(男の子) 夢多 (拜西) | 大北 康人・愛
(男の子) 琥太郎 (井川) | 大谷 貴宏・由香利
(男の子) 莉久 (池端北部) | 高橋 剛・加奈
(女の子) 穂乃果 (西の丁) | 一井 真憲・郁子
(女の子) 彩月 (妙見) | 松本 恭輔・敬子
(女の子) こなつ (中山路南) |

献血

次の日程で移動献血車がきます。献血にご協力ください。

7月15日(木)

▶つるぎ町役場

10時00分～12時30分

13時30分～14時00分



税金

平成22年度国民健康保険税第1期および固定資産税第2期の納期限

国民健康保険税第1期および固定資産税第2期の納期限は8月2日(月)です。納付書を確認のうえ、早めにお近くの金融機関、または市役所会計課、各庁舎総合窓口課、木屋平総合支所で納めてください。

なお、口座振替を利用されている人は、8月2日(月)に指定金融口座から引き落としとなりますので、前日までに預貯金残高の確認をお願いします。

市税などのお支払いは簡単・便利な口座振替で

指定した預金口座から市税を

自動的に振り替える口座振替制度は、納め忘れがなく、納付のために金融機関へ出向く必要がないので、安全便利です。市内の金融機関で受付をしていますので、預貯金通帳と通帳印をご持参して手続きをしてください。

取扱金融機関

- ・阿波銀行・美馬農業協同組合
- ・徳島銀行・四国銀行
- ・ゆうちょ銀行

休日税務相談及び納付の窓口を開設します

未納の市税を納税できない事情がある人、納付書をなくしてしまった人、平日に仕事で納付ができない人や市税に関する相談に来ることが出来ない人のために、次の日程で休日税務相談及び納付窓口を開設します。この機会にぜひ利用してください。

日時 平成22年7月25日(日)
午前9時～午後4時の間
場所 美馬市役所1階税務課

納税に関して相談がある人は、収入が証明できる書類(給与支給明細書、会計帳簿等)、支出を証明できる書類(各種ローン支払い明細書等)等収支状況が説明できる書類及び預貯金通帳、生命保険証書等と印鑑が必要です。

課税に関して相談がある人は、納付書や課税明細等をお持ち下さい。

なお、代理でこられる場合は、委任状が必要となります。

詳しくは税務課(☎5602、5603)まで

お知らせ

公共下水道・農業集落排水施設への加入、ならびに合併処理浄化槽の設置のお願い

おくやみ申し上げます

小原 智・礼子
(女の子) 杏あん (新田)
都築 満・由紀子
(女の子) ありさ(馬木)
原 貴史・純子
(女の子) 美莉みりあ 亜あ(上棚田)
竹岡 伸弥・未葉
(男の子) 大翔ひろ (中樽井)

笠井 益一 78歳(土井の池)
長江 貢 83歳(野田ノ井南)
佐々木喜美子 91歳(友愛町)
藤本 トメ 100歳(土井脇)
清水 直一 72歳(馬木)
三宅アサエ 91歳(西ノ久保)
富川 久己 77歳(土ヶ久保北)
遠所 眞司 85歳(市場)
湯藤千恵子 49歳(坂上町)
近藤十三子 91歳(昭和)
長尾 弘子 72歳(中山路北)
藤島 朝子 90歳(入倉)
川田 福美 88歳(上の原)
香川アサコ 92歳(上曾江)
井上 徳夫 90歳(西山)
小山フジ子 80歳(島口東)
藤見アサコ 94歳(藤宇)
緒方 好雄 83歳(初草上)
山城八重子 85歳(拝北)
石川ツネコ 95歳(春日)
丸石 岩男 81歳(中)

美馬市人口統計

6月28日現在 前月号より

人口	33,068人	-13
男	15,811人	-5
女	17,257人	-8
世帯数	12,898	-4



美馬市消費生活センターからのお知らせ

改正貸金業法完全施行についての問い合わせ先について

本年6月18日から改正貸金業法が完全実施され、貸金業者からの借入残高が年収の3分の1を越えている方について貸金業者からの新規の貸付が停止される「総量規制」、利用者の金利負担の軽減のための「上限金利の引き下げ」などが実施されました。

四国財務局（☎087(831)2155）や日本貸金業協会相談センター（☎0570-051-051）などに、借入や返済についての相談窓口が設けられています。また、詳しい情報をお知りになりたい方は金融庁ウェブサイト（www.fsa.go.jp/）でご確認ください。

※ 上限金利の引き下げは6月18日以降の借入が対象となります。

美馬市消費者協会不要品交換所の移転について

美馬市消費者協会の不要品交換所が脇町公民館から美馬市消費生活センター（脇町老人福祉センター2階）へ移転いたしました。開設日時は毎週火曜日、金曜日の午後1時30分から午後3時30分です。これまでどおり、お気軽にご利用ください。

消費者被害防止のための啓発用教材についてのご案内

美馬市消費生活センターでは徳島県消費者行政活性化基金を活用し、ビデオ・DVDなどの啓発用教材を整備いたしました。教材は消費生活センター相談室で閲覧できます。詳しくは美馬市消費生活センター（☎☎1541）までお問い合わせください。

“太陽光発電”の事なら「フジヨ」におまかせ!



太陽光発電の補助金の事なら
美馬市内業者で24時間体制の

藤田計夫商店にお任せ!

お問い合わせは

0883-52-2125

太陽光発電 地元実績 No.1

今チャンス!
お気軽にお問い合わせください

余剰電力 **2倍買取制度** **開始!**
さらに国の補助金(5kwで35万円)で **設置急増中!**

お客様の声を発信ホームページでお聴きください。お知り合いや近所の家もきっとありますよ

Yahoo! Google で「マナベ電機」検索して下さい。http://www.manabedenki.com

無料 シミュレーション・見積り 実施中!

DODEO デオデオマナベ 貞光店・池田店



マナベ 電機株式会社 エコ事業部

(エコ事業部) つるぎ町貞光字大須賀51-1 TEL 0883 62-2017